

令和元年度 第1回 広島県道路交通渋滞対策部会

令和元年8月26日(月)
広島県道路交通渋滞対策部会

目 次

1. これまでの検討経緯	 2
2. 主要渋滞箇所のフォローアップ	11
3. 主要渋滞箇所の対策計画	29
4. 主要渋滞箇所当初選定後の周辺状況変化	 37
5. 観光地における渋滞対策について	 40

1.これまでの検討経緯

■ 渋滞部会の検討経緯

【参考】 主要渋滞箇所選定の流れ

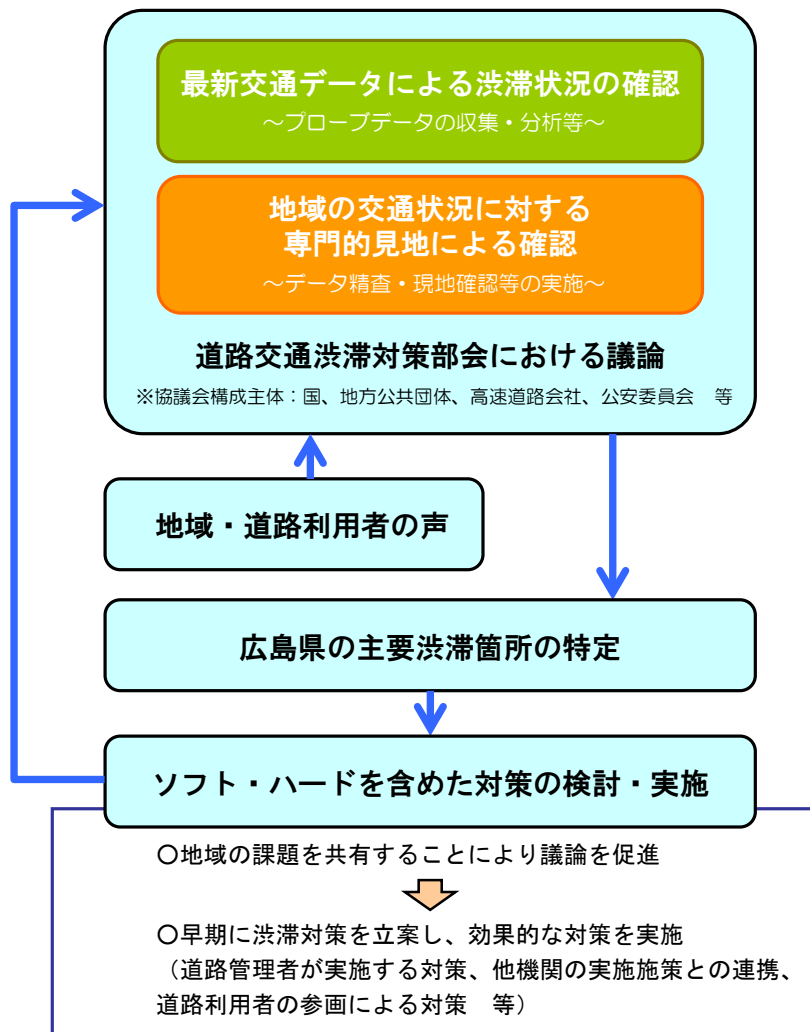
【参考】 広島県内の主要渋滞箇所選定基準

【参考】 渋滞対策の基本方針

渋滞部会の検討経緯

- 平成24年度に渋滞発生箇所を96箇所（現在90箇所）選定しました。
- その後、渋滞対策部会において主要渋滞箇所のモニタリングや効率的な渋滞対策について議論を行い、継続的にフォローアップを実施しています。

◇対策検討のマネジメントサイクル



◇これまでの検討経緯



第1回渋滞部会の開催 (R1.8.26)

- ・主要渋滞箇所のフォローアップ
- ・主要渋滞箇所の対策計画
- ・主要渋滞箇所当初選定後の周辺状況変化
- ・観光地における渋滞対策

【参考】主要渋滞箇所選定の流れ

- 統一的データに基づき渋滞発生箇所を抽出し、主要渋滞箇所（素案）を選定し、パブリックコメントの実施により地域・道路利用者の皆様からの意見を踏まえて精査を行い、1エリア・11区間・33箇所（計96箇所）の主要渋滞箇所を選定しました。

箇所の精査

- ・主要渋滞箇所(素案)、パブコメ追加意見箇所(複数意見)、パブコメ追加意見箇所(単数意見)に分類。
- ・主要渋滞箇所(素案)で否定意見があった箇所、パブコメ追加意見箇所(複数・単数)について、データ・現地確認等を実施する。
- ・渋滞状況が確認できない等の場合は、主要渋滞箇所には含めない。

区間集約

- ・渋滞交差点等が連続し、区間として渋滞しているところを「区間」、複数の箇所と連担せず、単独で渋滞しているところを「箇所」として整理する。

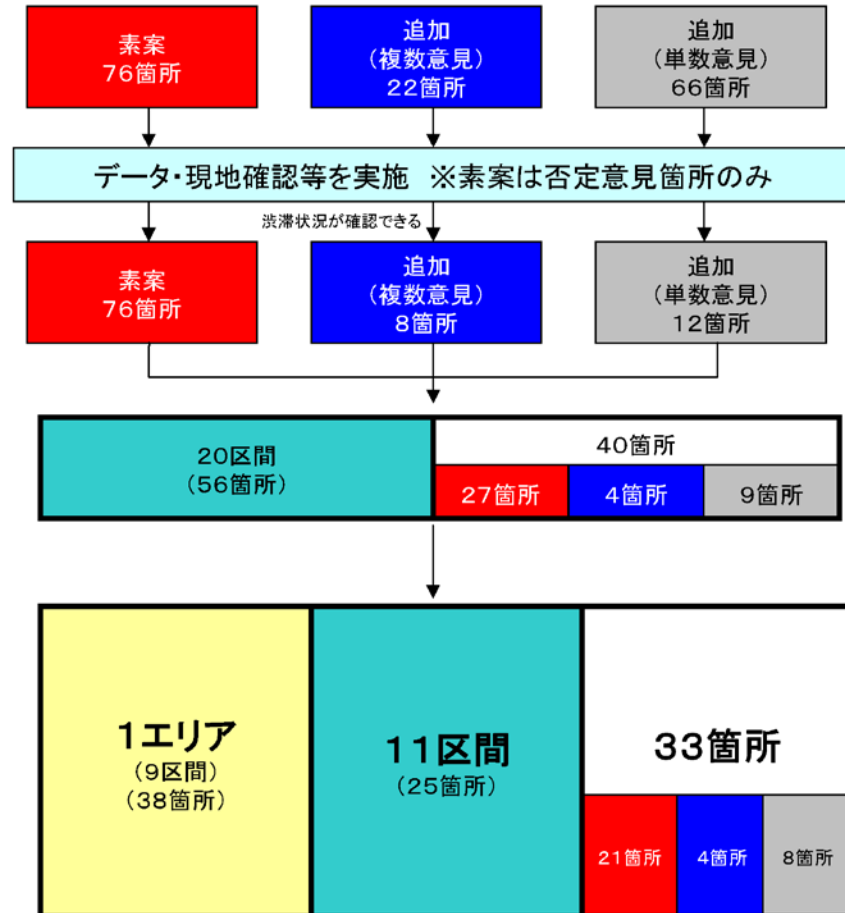
エリア集約

- ・都市部などあるエリアにおいて面的に渋滞状況が発生している「区間」「箇所」を「エリア」として集約する。

主要渋滞箇所を

- ・エリア
- ・区間
- ・箇所

の3つのレベルで整理



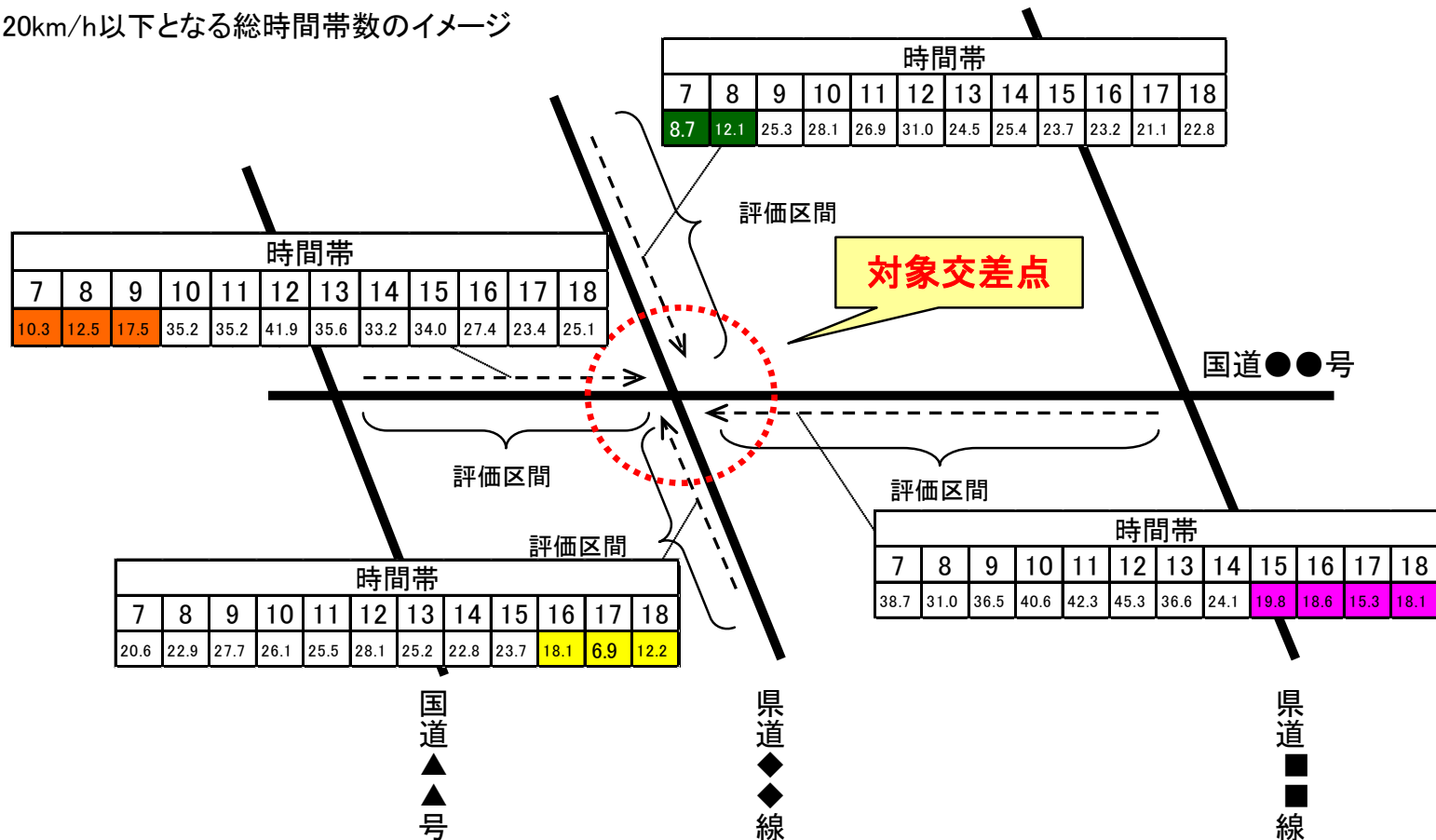
※選定されなかった場所も含め、継続的な検討・現地状況のフォローを実施します。

【参考】広島県内の主要渋滞箇所選定基準

H31. 3. 20
平成30年度広島県
道路交通渋滞対策部会

- 評価区間・時間帯ごとに平均旅行速度を算定。
- 対象箇所(交差点)の全流入方向を対象に、20 km/h以下の時間帯数（速度低下時間帯数）を合計。
※下図の場合、20 km/h以下となる総時間帯数は、■ + ■ + ■ + ■ の「12時間」となる。
- 速度低下時間帯数が、〈対象交差点の支数×3時間〉以上であれば、主要渋滞箇所の選定基準に該当。
※下図の場合、速度低下時間帯数が〈4（対象交差点の支数）×3時間〉＝12時間以上であるため、主要渋滞箇所となる。

■ 20km/h以下となる総時間帯数のイメージ



※着色(■, ■, ■, ■)は、対象箇所に接続する各評価区間で流入方向の旅行速度が20km/h以下である時間帯を示す。

【参考】渋滞対策の基本方針〔広島県全体における対応方針〕

H27. 3. 25
平成26年度広島県
道路交通渋滞対策部会

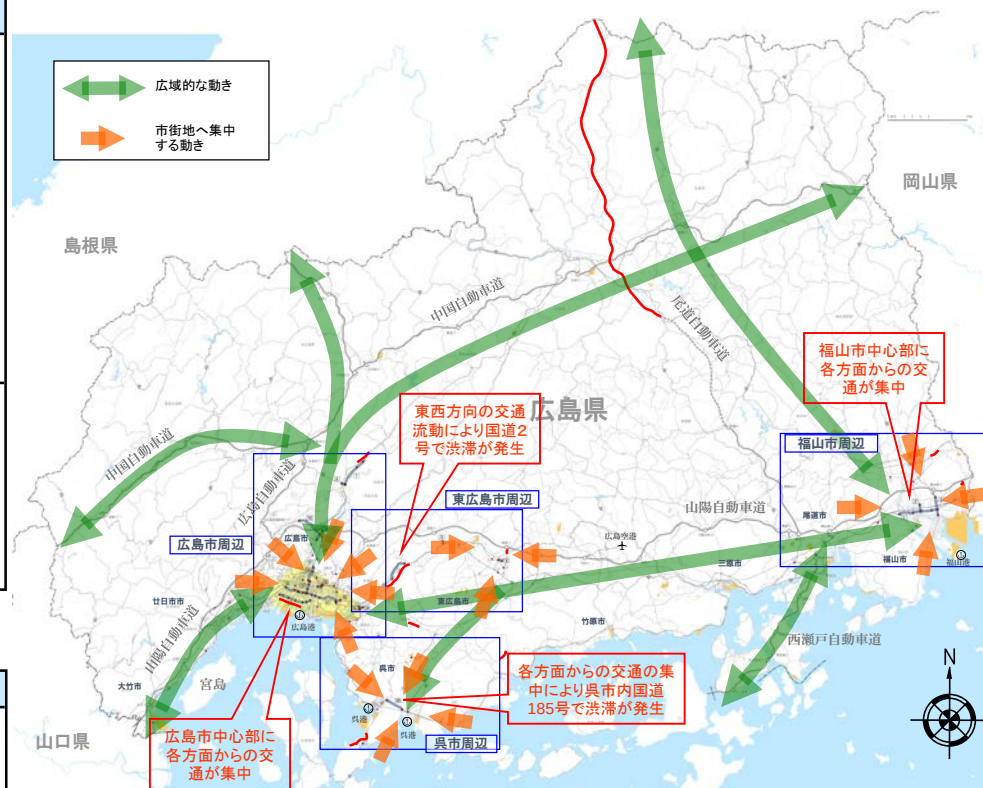
・地区の概況

概要	
地区の状況	・広島県は中国・四国地方の中央部に位置しており、温暖な気候と瀬戸内海・中国山地という豊かな自然に恵まれています。 ・人口は約283万人(全国12位)で、中国・四国地方最大の都市である広島市が県庁所在地で、呉市、東広島市、廿日市市、福山市、尾道市などにおいても人口10万人を超えています。 ・高速道路や新幹線、空港、港湾などの広域的な交通ネットワークを有しています。 ・世界文化遺産である原爆ドーム(平和記念公園)、宮島の厳島神社、また呉市の大和ミュージアムなどにより、広島県全体の観光客数は年間約6,000万人になっています。
道路交通状況	・広島市、呉市、東広島市、廿日市市間で通勤・通学の流動があります。 ・市街地内の交通と通過交通の混雑により、円滑な交通が阻害され渋滞が発生しています。 ・市街地外においても、通勤等による局所的な交通の集中により渋滞が発生しています。 ・宮島では、観光シーズンに交通が集中し渋滞が発生しています。

・現在の対策等

概要	
総合関連計画	・都市計画区域マスタープランにおいて、広域交通体系の強化や都市内の交通体系を形成する道路等について整備方針等を定め、それら各施設の整備を推進しています。
主な対策	・一般国道2号広島南道路の整備(ネットワーク整備) ・一般国道2号東広島バイパス・安芸バイパスの整備(ネットワーク整備) ・一般国道54号可部バイパスの整備(ネットワーク整備) ・一般国道375号東広島・呉道路の整備(ネットワーク整備) ・一般国道185号休山改良の整備(ネットワーク整備) ・一般国道2号福山道路の整備(ネットワーク整備) ・福山沼隈道路の整備(ネットワーク整備) ・広島都市圏におけるパーク＆ライドの普及・推進(ソフト対策) ・福山都市圏におけるノーマイカー運動の普及・推進(ソフト対策) 等

・広島県全体の交通ネットワークイメージ



県全体の対応方針

都市におけるマスタープラン等に基づき、道路ネットワークを整備し渋滞している路線の通過交通の排除を促進するとともに、局所的に集中している渋滞に関し、原因となっているボトルネック箇所を特定して対策を実施します。加えて、ソフト対策を進めます。また、関係者間で連携して効果的な対策の立案及び対策効果の把握を行います。

【参考】渋滞対策の基本方針「広島市周辺における交通状況と対応方針」

H27. 3. 25
平成26年度広島県
道路交通渋滞対策部会

・地区の概況

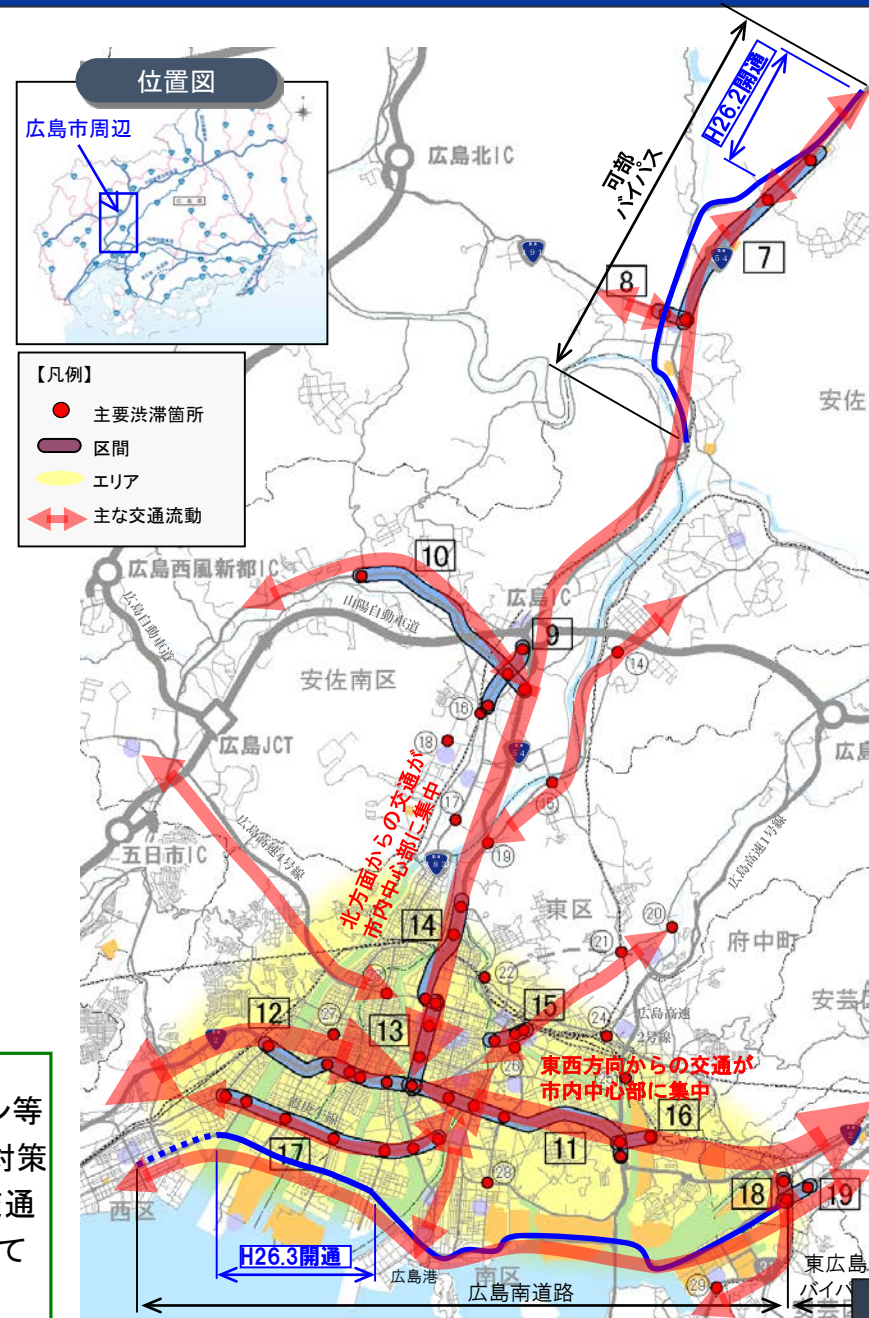
	概要
地区の状況	- 広島市の中心部は、山地及び河川に囲まれたデルタ地形の制約により、渡河部がボトルネックとなっています。 - 通勤時間帯に東西方向、北方面からの交通の集中や通過交通が混在しています。 - 沿岸部では生産企業が多く立地しており、広島港（国際拠点港湾）を拠点とした各方面への物流交通が流動しています。
道路交通状況	- 内々・内外交通と通過交通の混在により、デルタ内の円滑な交通が阻害され、渋滞が発生しています。 - 東西軸では国道2号、南北軸では国道54号等で渋滞が発生しています。

・現在の対策等

	概要
総合関連計画	「広島圏都市計画区域マスタープラン（H23.9）」において、主要な交通施設として、山陰や四国、山口県などとの多様な交通・連携活動の基盤となる広域交通体系の強化に加え、都市内の交通体系を形成する道路、鉄道等について整備方針等を定め、それら各施設の整備を推進しています。
主な対策	- 一般国道2号広島南道路の整備（ネットワーク整備） - 一般国道2号東広島バイパスの整備（ネットワーク整備） - 一般国道54号可部バイパスの整備（ネットワーク整備） - 広島都市圏におけるパーク＆ライドの普及・推進（ソフト対策） 等

対応方針

関係者が連携して、渋滞原因を分析しつつ、都市におけるマスタープラン等に基づき、広島南道路等の整備やパーク＆ライドの普及・推進等のソフト対策を進めます。また、平成26年3月に部分開通した広島南道路のその後の交通流動の変化を確認しながら、関係者間（広島県渋滞対策部会等）で連携して効果的な対策の立案及び対策効果の把握を行います。



【参考】渋滞対策の基本方針「呉市周辺における交通状況と対応方針」

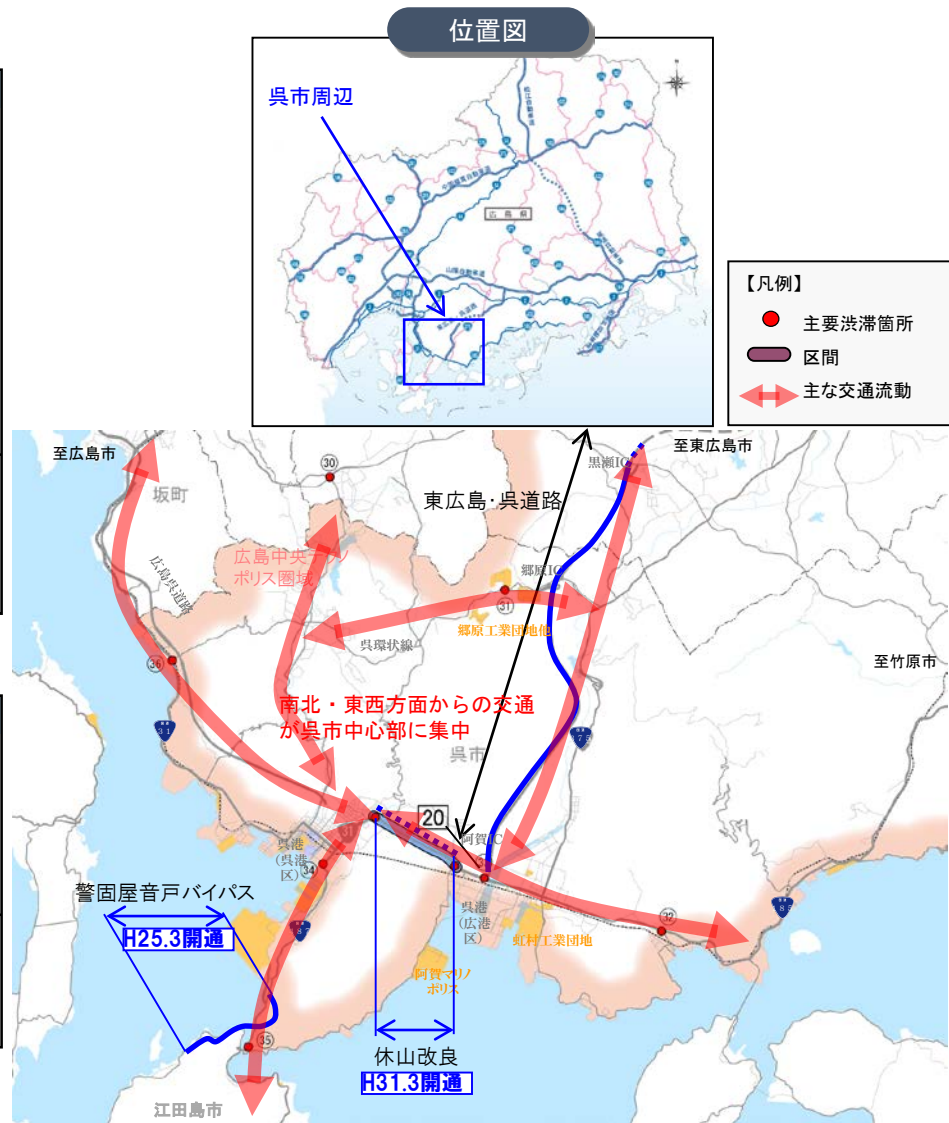
H27. 3. 25
平成26年度広島県
道路交通渋滞対策部会

・地区の概況

	概要
地区の状況	・呉市は、瀬戸内海のほぼ中央部、広島県の南西部に位置しており、呉港(重要港湾)を拠点に鉄鋼・造船など重工業を中心とする「ものづくり産業」が集積する工業都市です。 ・また、呉市～東広島市にかけた地域が、昭和59年に広島中央テクノポリス地域に指定されて以来、地域産業の技術高度化と先端技術の開発の拠点を目指して開発が進んでいます。 ・このため、呉港～生産拠点間の物流交通が流動しています。 ・呉市中心部では、国道31号、185号、375号、東広島・呉道路などの主要道路が結節しており、東広島市・江田島市や東西方面からの交通が集中しています。
道路交通状況	・国道185号では、交通の集中や物流の発生により呉地区と広・仁方地区を結ぶ休山トンネル周辺や仁方地区で渋滞が発生しています。

・現在の対策等

	概要
総合関連計画	・「呉市都市計画マスタープラン」において、都市軸に対応する骨格道路及び公共交通の機能強化、幹線道路の整備方針等を定め、それらの交通施設の整備を推進しています。
主な対策	・一般国道375号東広島・呉道路の整備(ネットワーク整備) ・一般国道185号休山改良の整備(ネットワーク整備) 等



対応方針

関係者(広島県渋滞対策部会等)が連携して、渋滞原因を分析しつつ、都市におけるマスタープラン等に基づき、一般国道375号東広島・呉道路、一般国道185号休山改良等の整備を進めるとともに、効果的な対策の立案及び対策効果の把握を行います。

【参考】渋滞対策の基本方針「福山市周辺における交通状況と対応方針」

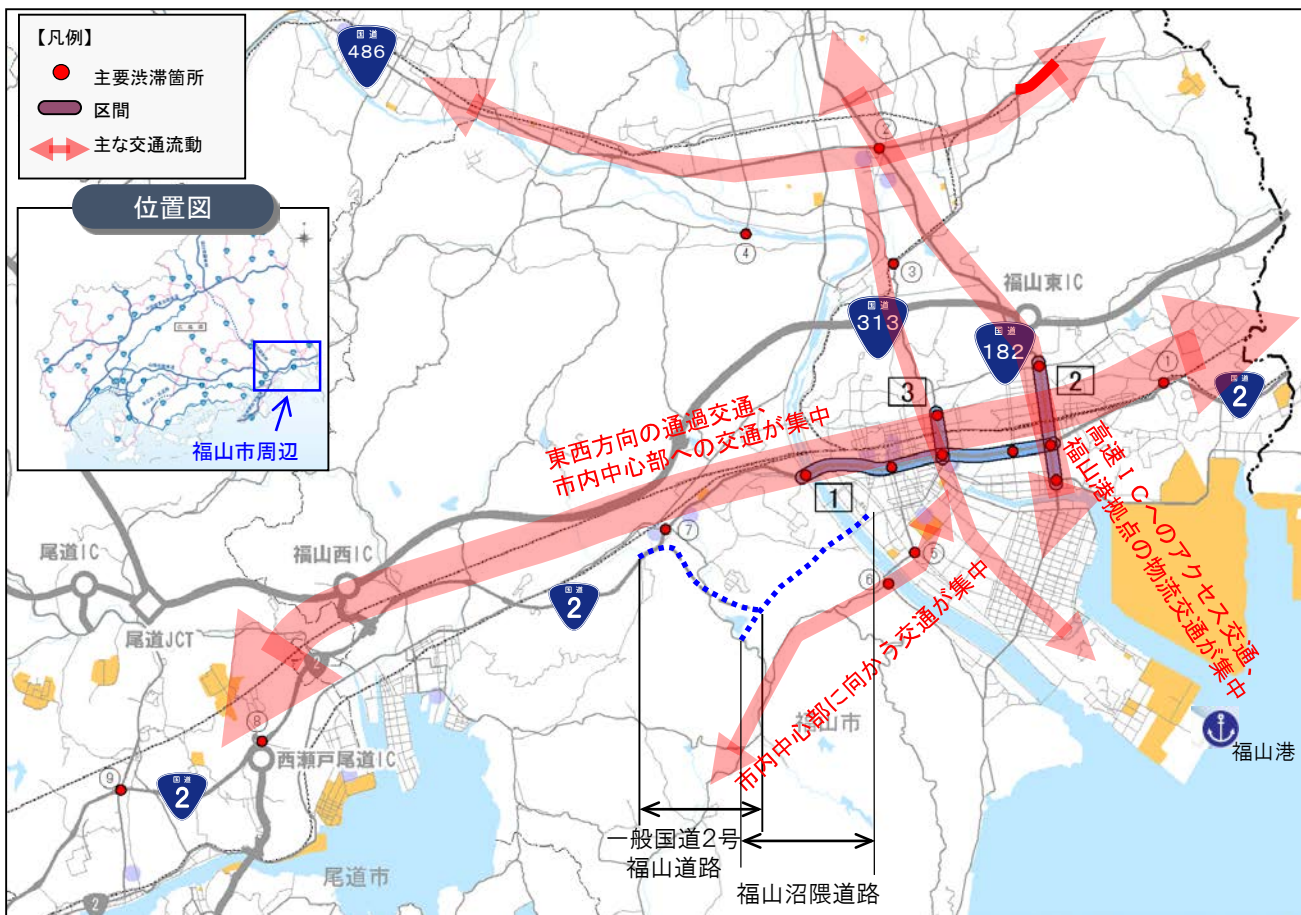
H27. 3. 25
平成26年度広島県
道路交通渋滞対策部会

・地区の概況

	概要
地区の状況	- 福山市は、広島県の東部、瀬戸内海沿岸のほぼ中央部に位置している。山系を縫って西北部から南に貫流する一級河川芦田川の水系を中心に堆積された平野部が形成され、市街地が発達しています。 - 臨海部の東西に国道2号、内陸部の東西に国道486号、並びにこれら2路線を南北につなぐ国道182号、313号が骨格路線となり、その他主要地方道や一般県道がこの骨格路線に接続されており、主な交通流動を担っています。 - 国道2号は、東西の通過交通と福山港への物流交通、市内中心部への交通が混在。南北軸には、高速ICへのアクセス交通、福山港を拠点とした物流交通が集中しています。
道路交通状況	- 東西軸では国道2号、南北軸では国道182号などの路線において渋滞が発生しています。 - 内々、内外交通と通過交通の混在により福山中心部の円滑な交通が阻害されています。

・現在の対策

	概要
総合関連計画	「福山市都市マスタープラン(H20.8)」に基づき、交通施設の整備方針として「公共交通の利用促進」「幹線道路網の整備」等を定め、交通施設の整備を推進しています。
主な対策	- 一般国道2号福山道路の整備(ネットワーク整備) - 福山沼隈道路の整備(ネットワーク整備) - 福山都市圏におけるノーマイカー運動の普及・推進(ソフト対策)等



対応方針

関係者で連携して、渋滞原因を分析しつつ、都市におけるマスタープラン等に基づき、一般国道2号福山道路、福山沼隈道路等の整備を進めます。また関係者間(広島県渋滞対策部会、福山都市圏交通円滑化総合計画推進委員会等)で連携して効果的な対策の立案及び対策効果の把握を行います。

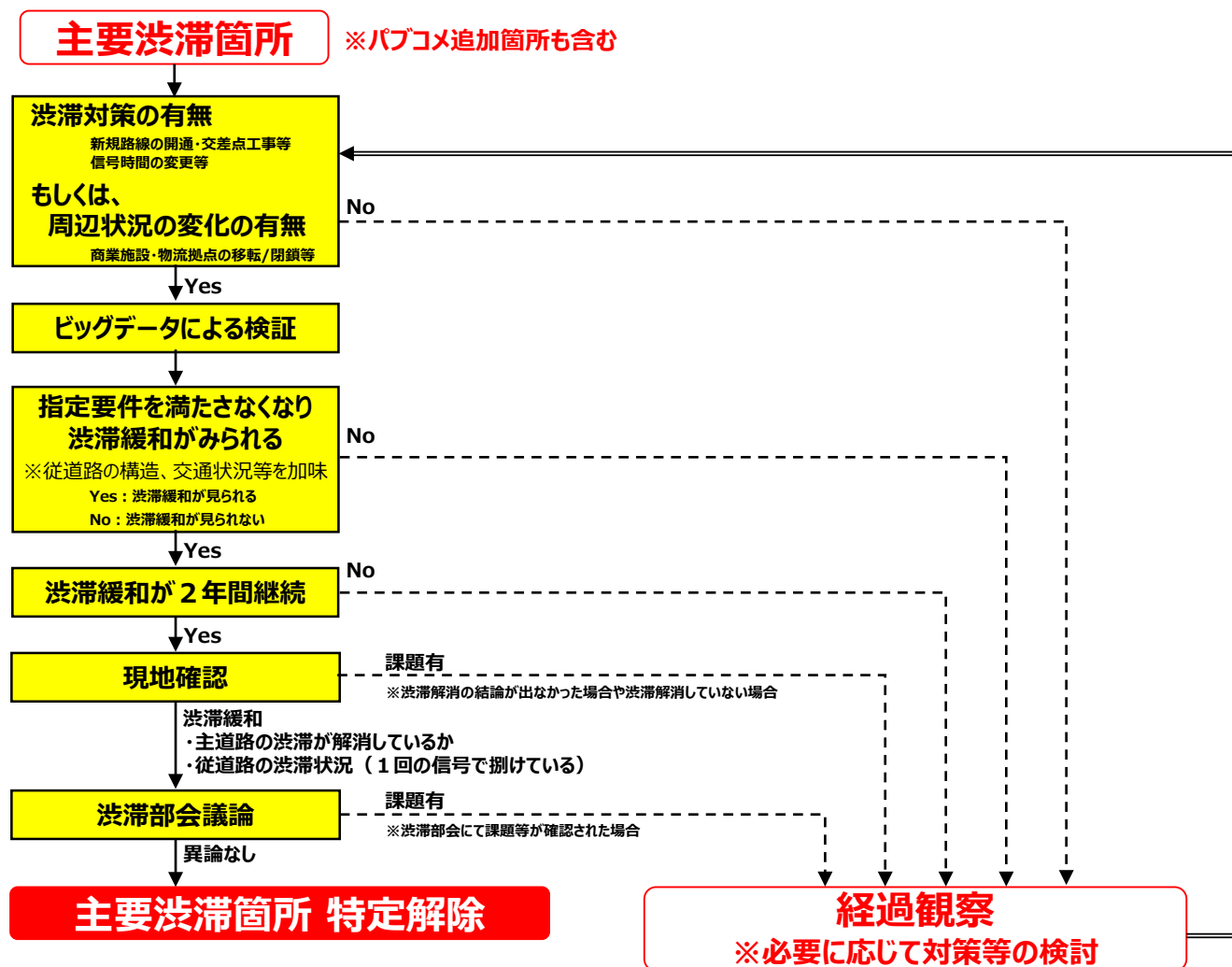
2.主要渋滞箇所のフォローアップ

- 主要渋滞箇所の特定解除状況
- 対策の実施状況
- 主要渋滞箇所の特定解除
- H30年度対策完了箇所の状況
- 今年度以降の対策予定箇所

主要渋滞箇所の特定期間解除状況

◆主要渋滞箇所の特定期間解除フロー

- 対策完了箇所は、データによる検証および現地確認を行い、渋滞緩和が確認された場合は、主要渋滞箇所の特定期間解除について渋滞部会で議論します。



主要渋滞箇所の特定期解除状況

- 平成27年度第1回渋滞部会において、ガラスの里前（平成26年2月一般国道54号可部バイパス開通）、音戸大橋（平成25年3月警固屋音戸バイパス開通）が特定解除箇所として認められました。
- 平成29年度第1回渋滞部会において、桐陽台団地入口（平成26年2月一般国道54号可部バイパス開通）、庚午橋西詰、広島ヘリポート入口（平成26年3月広島南道路開通）、平原橋東詰（平成26年3月東広島バイパス開通）が特定解除箇所として認められました。

公表時（平成25年1月現在）

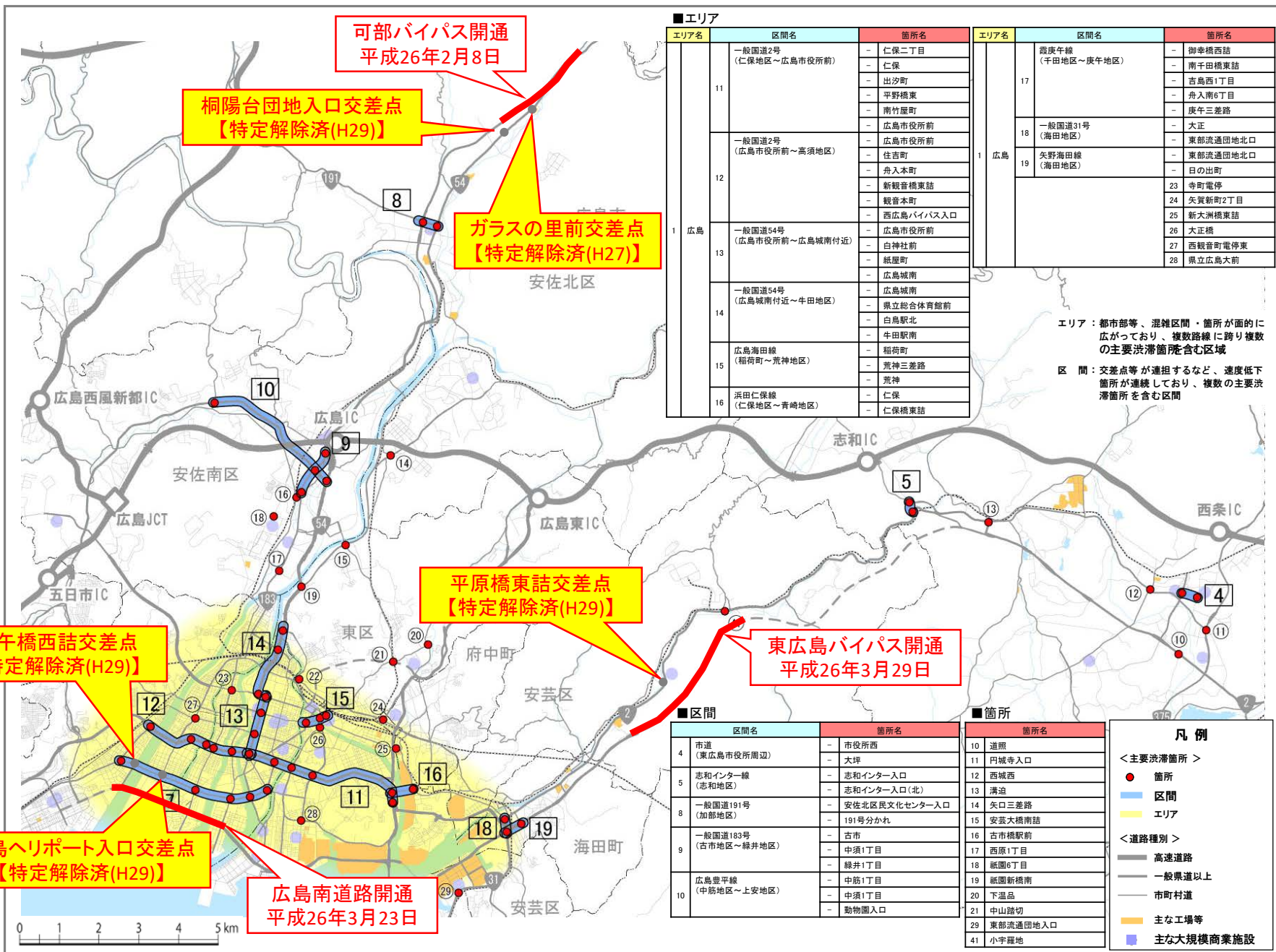
主要渋滞箇所数	集約されるエリア数	集約される区間数	箇所数
96箇所	1エリア	11区間	33箇所
	※38箇所が含まれる	※25箇所が含まれる	

令和元年度第1回渋滞部会（令和元年8月現在）

主要渋滞箇所数	集約されるエリア数	集約される区間数	箇所数
90箇所	1エリア	9区間	33箇所
	※36箇所が含まれる	※21箇所が含まれる	



主要渋滞箇所の特定期間解除状況



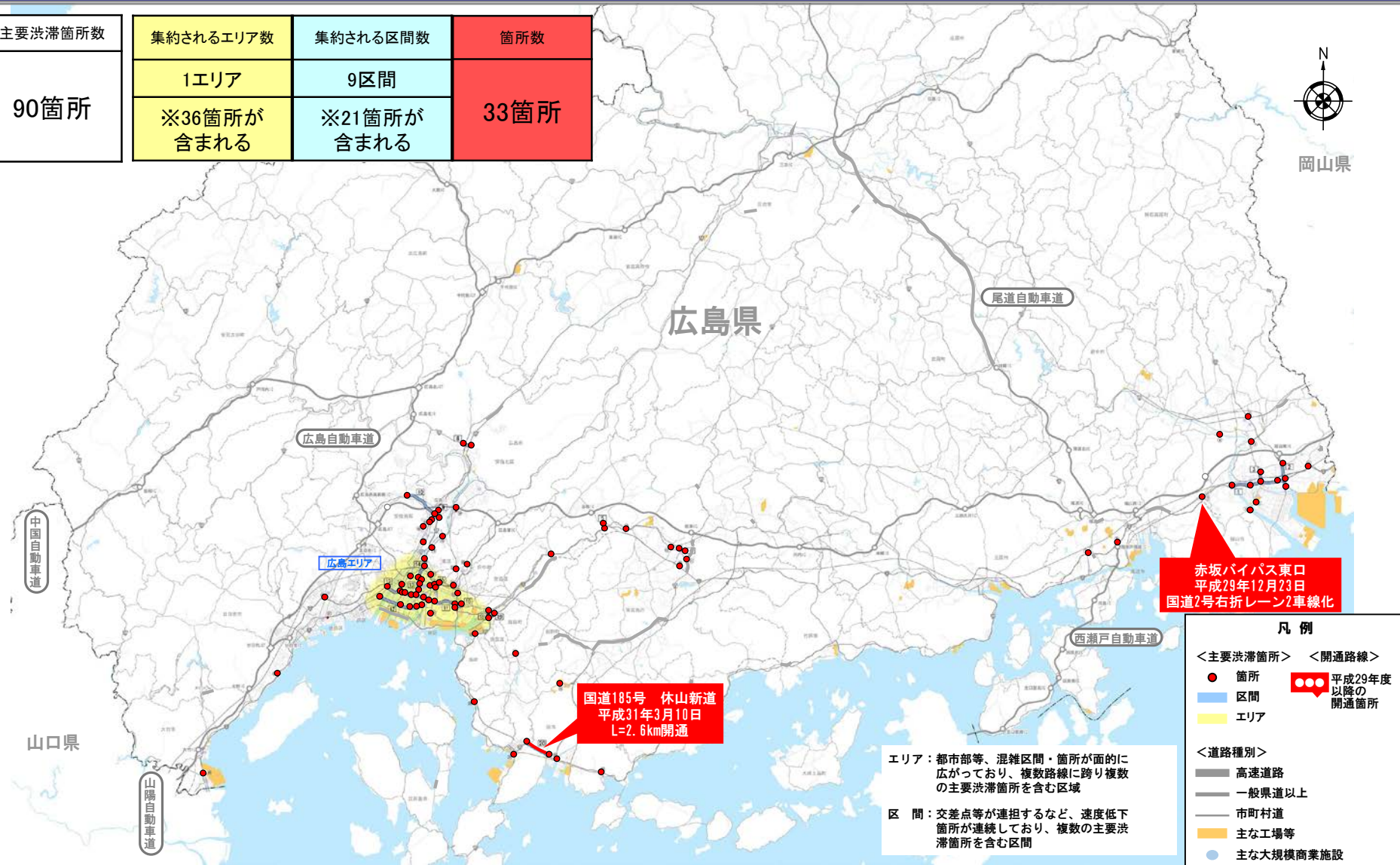
主要渋滞箇所の特定期解除状況



対策の実施状況

●平成29年度以降の主な開通箇所を以下に示します。

主要渋滞箇所数	集約されるエリア数	集約される区間数	箇所数
90箇所	1エリア	9区間	33箇所
	※36箇所が含まれる	※21箇所が含まれる	



【最新データによる点検結果(R1年度点検)】

●最新データで点検を実施した結果、国道54号牛田駅南交差点、国道2号赤坂バイパス東口交差点が主要渋滞箇所の選定基準をクリアしており、今回は牛田駅南交差点を特定解除候補（案）とします。

☐ 特定解除候補の交差点

データ)
民間ブローブデータ(H24～H29)
ETC2.0ブローブデータ(H30～R1)
H24:H23.8～H24.7 平日平均、H28:H26.10～H27.9 平日平均、
H29:H28.4～H29.2 平日平均、H30:H29.4～H30.3 平日平均、
R1:H30.4～H31.3

凡例

	H30・R1年度点検時に選定基準に適合しない箇所
	R1年度点検時に選定基準に適合しない箇所
	特定解除済箇所
	●:選定基準に適合する
	○:選定基準に適合しない

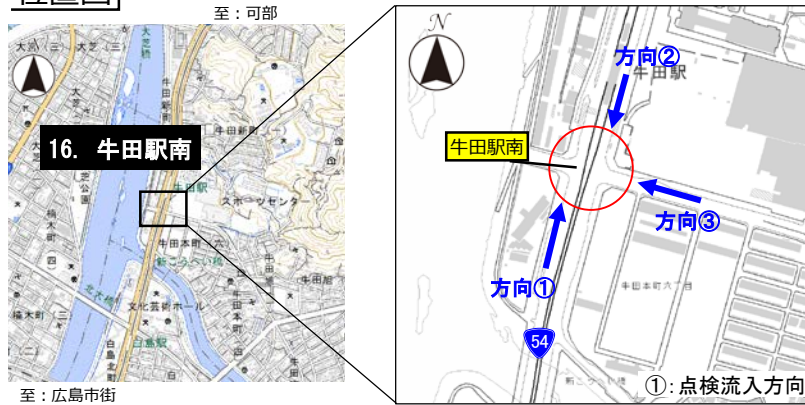
- パーク＆ライド推進の取り組み、新白島駅の開業（H27）などにより、一部国道54号と並行するJR可部線、アストラムラインの利用は増加傾向にあります。
- これに伴い、牛田駅南交差点付近の交通量は減少傾向にあり、混雑が緩和しました。

資料：全國道路・街路交通情勢調查

◆牛田駅南交差点の検証

- 牛田駅南交差点における旅行速度が20km/h以下の時間帯数は、H24点検（選定時）は11時間でしたが、H30年点検は0時間、R1点検は1時間に減少しており、2年間継続して基準をクリアしています。

位置図



点検結果

交差点名称	道路管理者	20km/h以下の時間数				
		支線数	選定基準	H24選定時	H30点検	R1点検
牛田駅南	広島国道事務所	3	9	11	0	1

流入部	20km/h以下の時間数		
	H24選定時	H30点検	R1点検
①: 国道54号	9	0	1
②: 国道54号	2	0	0
③: 市道	0	0	0
計	11	0	1

※以下期間の平日平均

・H24選定時:

H23.8～H24.7(民間プローブ)

・H30点検:

H29.4～H30.3(ETC2.0プローブデータ)

・R1点検:

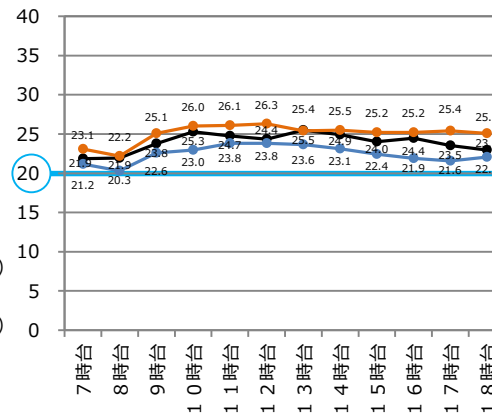
H30.4～H31.3(ETC2.0プローブデータ)



基準以上

基準以下

方向③



凡例 ● H24選定時 ○ H30点検結果 ▲ R1点検結果

データ

■ 民間プローブデータ(開通前: H23年8月～H24年7月平日(H24年度選定))
 ■ ETC2.0プローブデータ(開通前: H29年4月～H30年3月平日(H30年度点検))
 ■ ETC2.0プローブデータ(開通後: H30年4月～H31年3月平日(R1年度点検))

➡ 合同現地調査において渋滞がみられず、主要渋滞箇所解除候補(案)とする

◆休山改良の検証(H31.3完了)

- 一般国道185号休山トンネルは、交通集中により交通容量が不足していたため、平成31年3月、4車線化による交通容量を拡大し、渋滞緩和を図りました。

箇所名	一般国道185号 休山改良 (休山トンネル西口交差点～休山トンネル東口交差点)
渋滞要因	交通集中による交通容量不足
対策内容	4車線化による交通容量拡大
実施状況	H31.3.10 4車線化完了

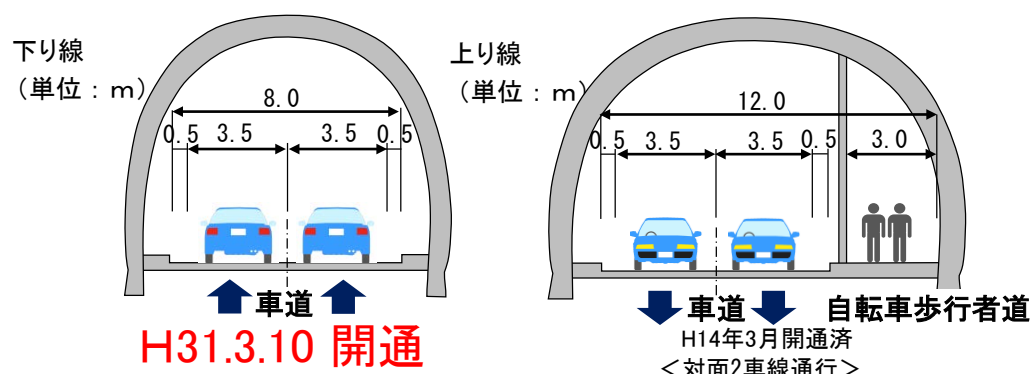


計画概要

起 終 点	起点：呉市本通6丁目 終点：呉市阿賀中央6丁目
計 画 延 長	2.6km
道 路 規 格	第4種第1級
設 計 速 度	60km/h
車 線 数	4車線

標準断面図

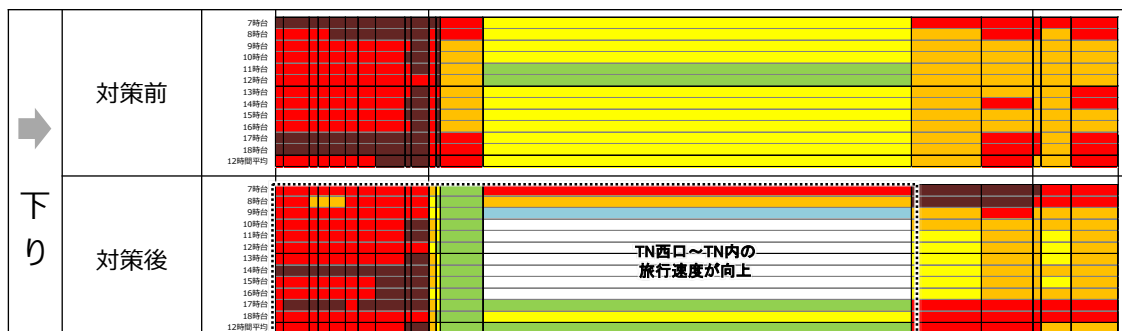
【長迫側(広島市方面から三原市方面方向)】



◆休山改良の検証(H31.3完了)

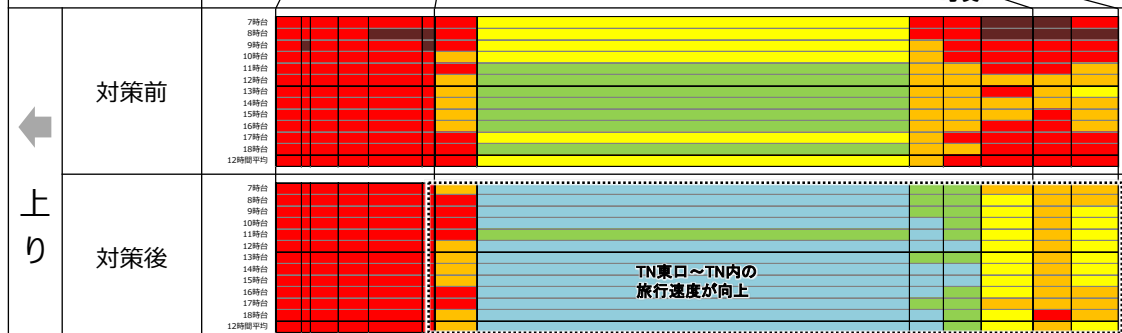
- 休山トンネルの4車線化後、トンネル内の旅行速度は大きく向上しています。
- すこやかセンターくれ前交差点～阿賀駅前交差点の所要時間も短縮傾向にあります。

<時間帯別旅行速度>



資料
ETC2.0プローブデータ
<対策前>
2018年4・5月 平日
<対策後>
2019年4・5月 平日

凡 例
旅行速度
0～10km/h
10～20km/h
20～30km/h
30～40km/h
40～50km/h
50km/h以上
60km/h以上
データ欠損



<所要時間の変化>



<所要時間>
(昼間12時間平均)

■ 対策前 8.6分

■ 対策後 7.8分

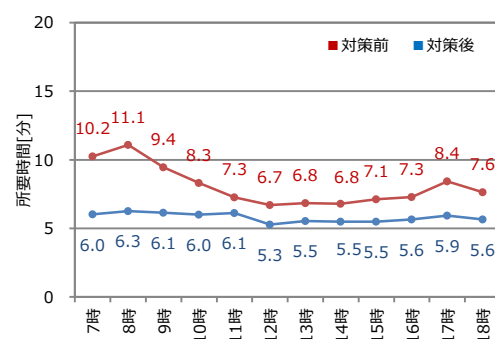
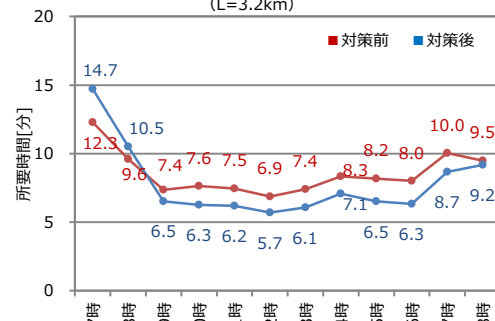


<所要時間>
(昼間12時間平均)

■ 対策前 8.1分

■ 対策後 5.8分

評価区間：
すこやかセンターくれ前交差点～阿賀駅前交差点
(L=3.2km)



資料：ETC2.0プローブデータ
<対策前>2018年4・5月 平日 <対策後>2019年4・5月 平日



◆休山改良の検証(H31.3完了)

- 休山トンネル西口・東口交差点の旅行速度低下時間数は、選定時と比べて減少しています。
- 特に休山トンネル西口交差点の上り方向の速度が大幅に向上しています。

<位置図>



<方向・時間帯別旅行速度>

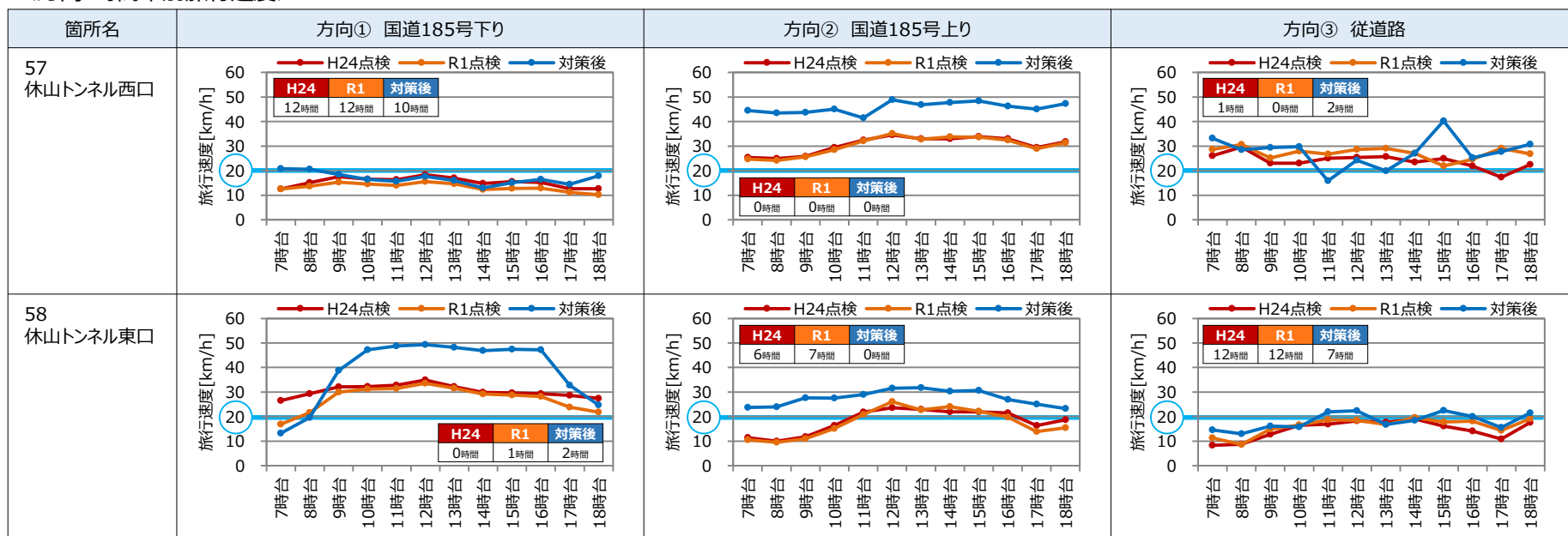
<旅行速度低下時間数の推移>

箇所名	市町村	支線数	選定基準 (時間数)	旅行速度低下時間数※		
				対策前		対策後
				H24点検	R1点検	速報値
休山トンネル西口	呉市	3	9	13	12	12
休山トンネル東口	呉市	3	9	18	20	9

※旅行速度低下時間数: 全流入方向における旅行速度20km/h以下の時間帯数

旅行速度: ブローブデータ

H24年度点検 H23.8～H24.7 平日 R1年度点検 H30.4～H31.3 平日 速報値 H31.4～R1.5 平日



◆仁保交差点（令和元年度より工事着手）

- 国道2号仁保交差点では、方向①の右折滞留車両が直進車を阻害しています。
- 右折レーンを延長することで、渋滞緩和が期待されます。

＜対策事例＞

■主要渋滞箇所

項目	内容
箇所名	仁保交差点
主路線 [方向①②]	一般国道2号
交差路線 [方向③④]	市道
沿道状況	DID

■位置図



渋滞の要因

[方向①]

- ・ 第2右折車線の滞留により、第1右折車線（中央分離帯側右折車線）が利用されていない。
- ・ 右折滞留車が直進車を阻害している。

主な要因

- ・ 右折車線が短い

渋滞の対応

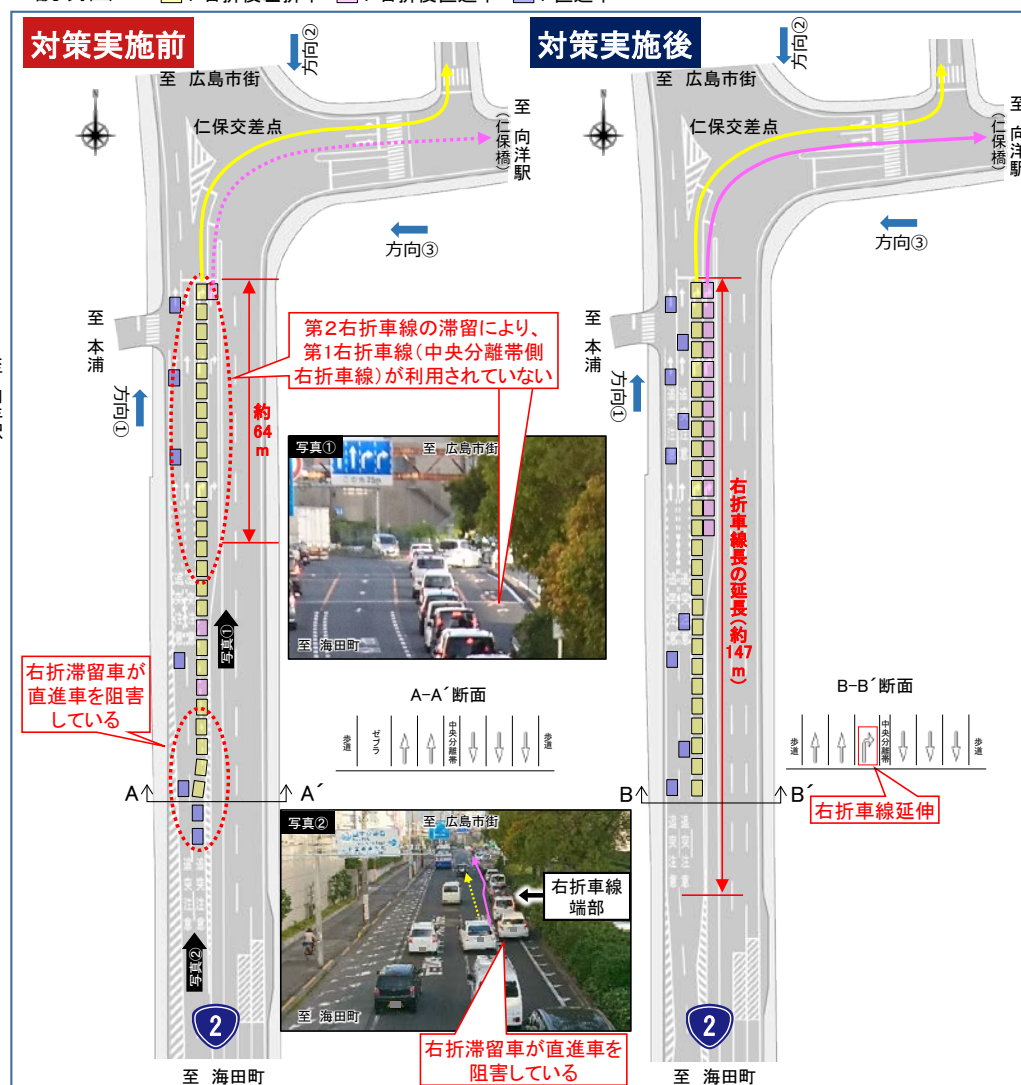
対策

- ・ 右折車線長の延長

- ・ 現況滞留状況を考慮し、右折車線長の延長を行う。

＜説明図＞

□：右折後左折車 □：右折後直進車 □：直進車



◆道照交差点（令和元年度より工事着手）

- 国道2号道照交差点は、朝夕の交通集中により平面交差点の交通容量を超過しているため、交差点立体化により交通容量を拡大することで、渋滞緩和が期待されます。

■ 主要渋滞箇所

項目	内容
箇所名	道照交差点
主路線 [方向①②]	一般国道2号
交差路線 [方向③④]	市道
沿道状況	DID

■ 位置図



渋滞の要因

- ・ 朝夕ピークを中心とした交通集中により平面交差点の交通容量を超過している。

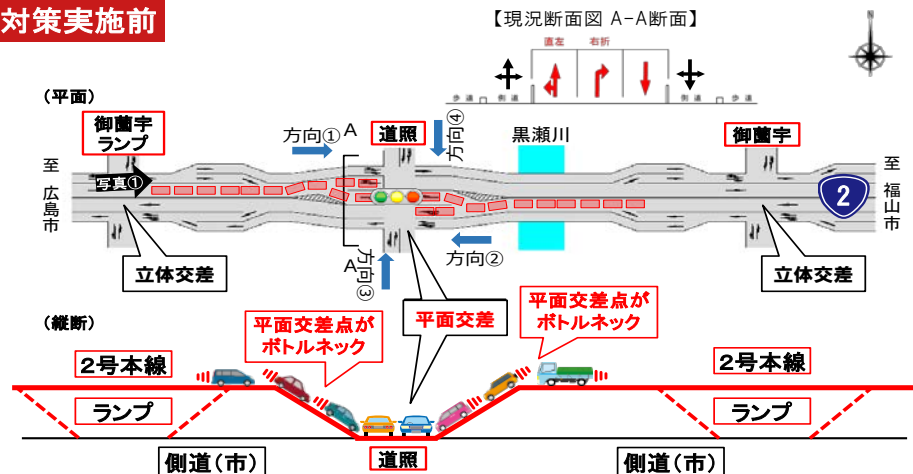
主な要因 ・ 直進交通量が多い

渋滞の対応

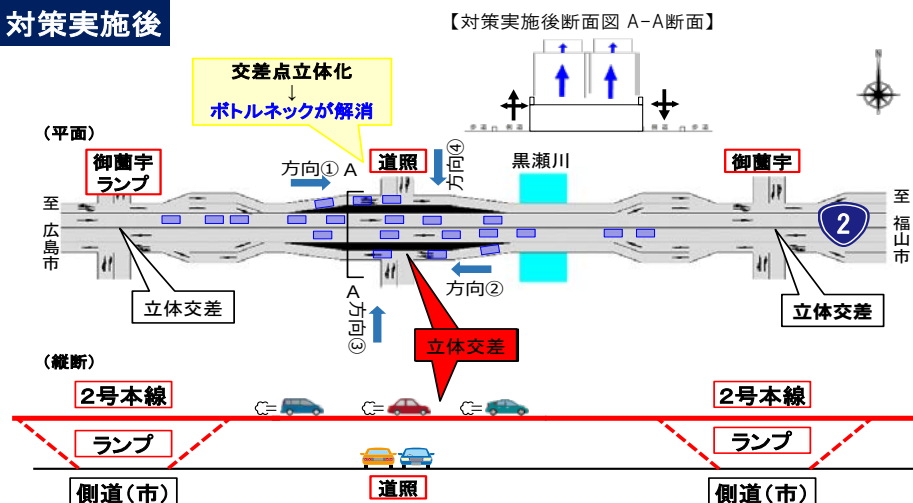
対策 ・ 交差点立体化

＜説明図＞ 対策: 交差点の立体交差化

対策実施前



対策実施後



◆天応大屋橋東詰(仮称)交差点 (令和元年度より工事着手)

- 国道31号天応大屋橋東詰(仮称)交差点は、片側1車線で方向①の右折車線がないことから直進車の阻害がみられるため、右折車線の設置により渋滞緩和を図ります。

《対策事例》

■主要渋滞箇所

項目	内容
箇所名	天応大屋橋東詰(仮称)交差点
主路線 [方向①②]	一般国道31号
交差路線 [方向③④]	市道
沿道状況	周辺に集落あり(DID地区外)

■位置図



渋滞の要因

[方向①]

- ・ 片側1車線で右折車線がないため、周辺集落に入るための右折待機車が直進車を阻害している。

主な要因

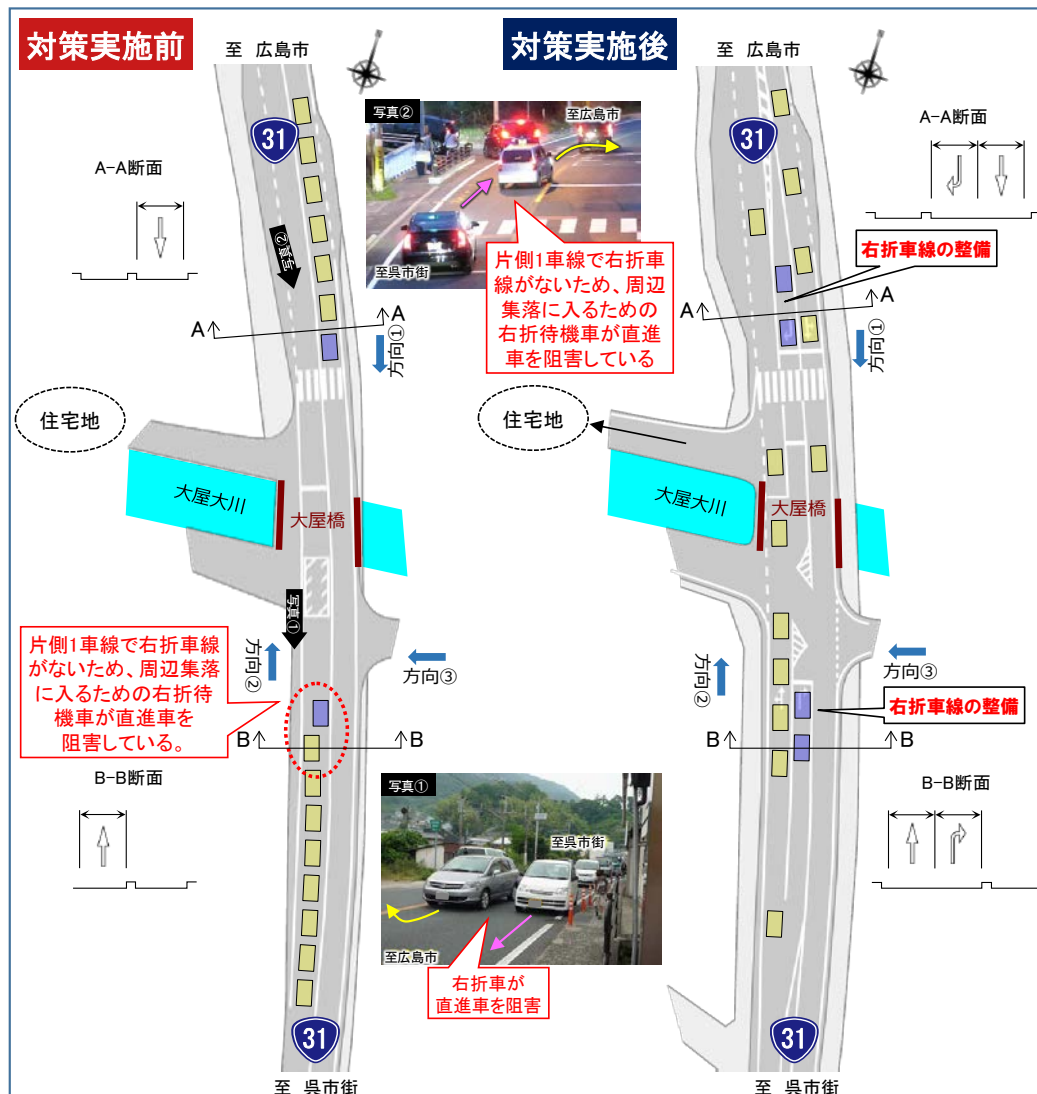
- ・ 右折待機車両による直進車の阻害

渋滞の対応

対策

- ・ 右折車線の整備

《説明図》





◆福山郵便局前交差点（令和元年度より工事着手）

道路利用者要望箇所の渋滞対策

- 国道2号福山郵便局前交差点では、方向①の右折滞留車両が直進車を阻害しています。
- 右折レーンを延長することで、渋滞緩和が期待されます。

■ 主要渋滞箇所

項目	内容
箇所名	福山郵便局前交差点
主路線 〔方向①②〕	一般国道2号
交差路線 〔方向③④〕	市道
沿道状況	DID

■ 位置図



渋滞の要因

〔方向①〕

- ・ 福山郵便局前交差点では、国道2号（方向①）から市道（方向④）への右折需要の多い交差点であり、右折レーン長を超える滞留が発生した時に第3車線における直進走行車両を阻害し、渋滞が発生。

主な要因 ・ 右折レーン長の不足

渋滞の対応

対策 ・ 右折レーンの延伸

- ・ 当該交差点の右折レーンの延伸により、右折車両の車線はみ出しが減少し、第3車線における直進車両の阻害の解消を図る。

今後の課題

- ・ 右折レーン延伸により右折車両による直進車両の阻害が解消された場合、下流側の交差点へのボトルネック移動等の影響について確認が必要。

対策実施前



対策実施後



【対策メニュー】

- ・ 右折レーンの延伸
- ・ 右折レーン（カラー化）青色

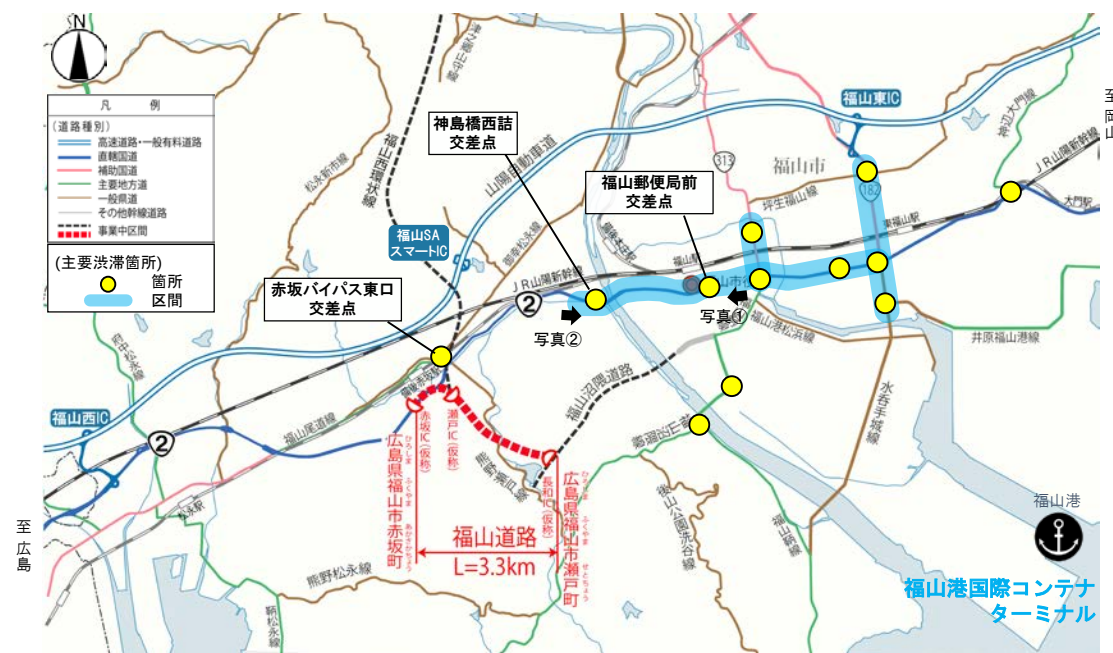
※右折レーンのカラーは調整中



◆一般国道2号福山道路（令和元年度より工事着手）

- 福山市中心部には主要渋滞箇所が集中しており、福山道路の整備により現道交通量が分散し速度向上が見込まれます。

位置図



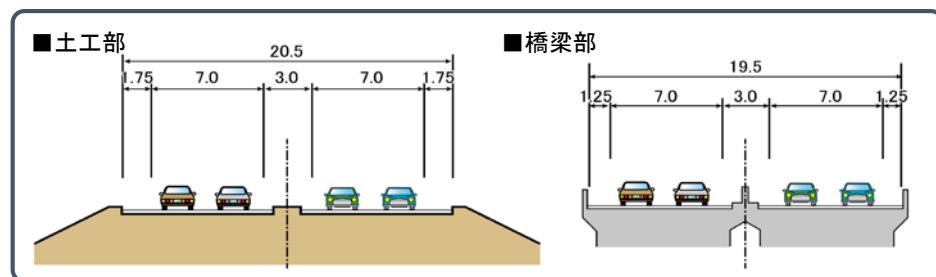
計画概要

起 終 点	起点：広島県福山市瀬戸町長和 終点：広島県福山市赤坂町赤坂
計 画 延 長	3.3km
道 路 規 格	第1種第3級
設 計 速 度	80km/h
車 線 数	4車線

国道2号の渋滞状況



標準断面図





◆一般国道2号福山道路(最新の交通状況)

- 国道2号東向きは、朝ピーク時に神島橋西詰等を先頭に速度低下が発生し、西向きは夕ピーク時に神島橋西詰等で速度低下が発生しています。
- 市内西部の主要渋滞箇所(赤坂バイパス東口、神島橋西詰、福山郵便局前)は一般国道2号福山道路などの整備により、交通の分散による速度向上が見込まれます。

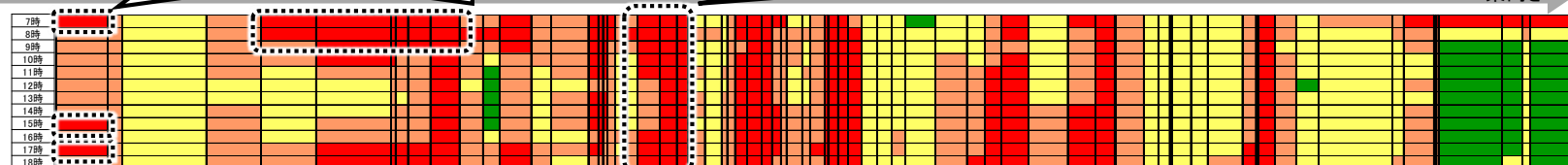
■旅行速度(平日)

赤坂BP東口を先頭に速度低下

神島橋西詰を先頭に速度低下

福山郵便局前を先頭に速度低下

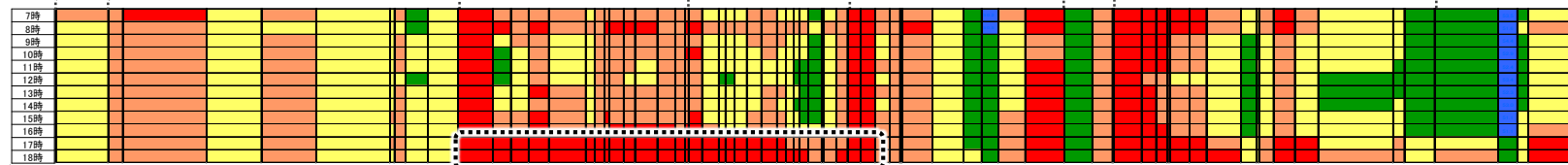
東向き



凡 例	
(道路種別)	
	高速道路・一般有料道路
	直轄国道
	補助国道
	主要地方道
	一般県道
	その他幹線道路
	事業中区分
(主要渋滞箇所)	
	箇所
	区分

※国道2号の主要渋滞箇所のみ交差点名を表示

旅行速度【凡例】	
	50km/h以上
	40km/h~50km/h未満
	30km/h~40km/h未満
	20km/h~30km/h未満
	20km/h未満
	データ未取得



西向き

神島橋西詰を先頭に速度低下

3.主要渋滞箇所の対策計画

- 主要渋滞箇所の対策計画策定に向けて
- 主要渋滞箇所の対策実施状況と今後の対策計画

主要渋滞箇所の対策計画策定に向けて

今回の内容

- 平成27年3月に策定した渋滞対策の基本方針等を踏まえたうえで、主要渋滞箇所(90箇所)の対策内容について、前回の渋滞対策部会(H31.3月)から再整理を行い、各箇所に対する短中長期計画を定めた。

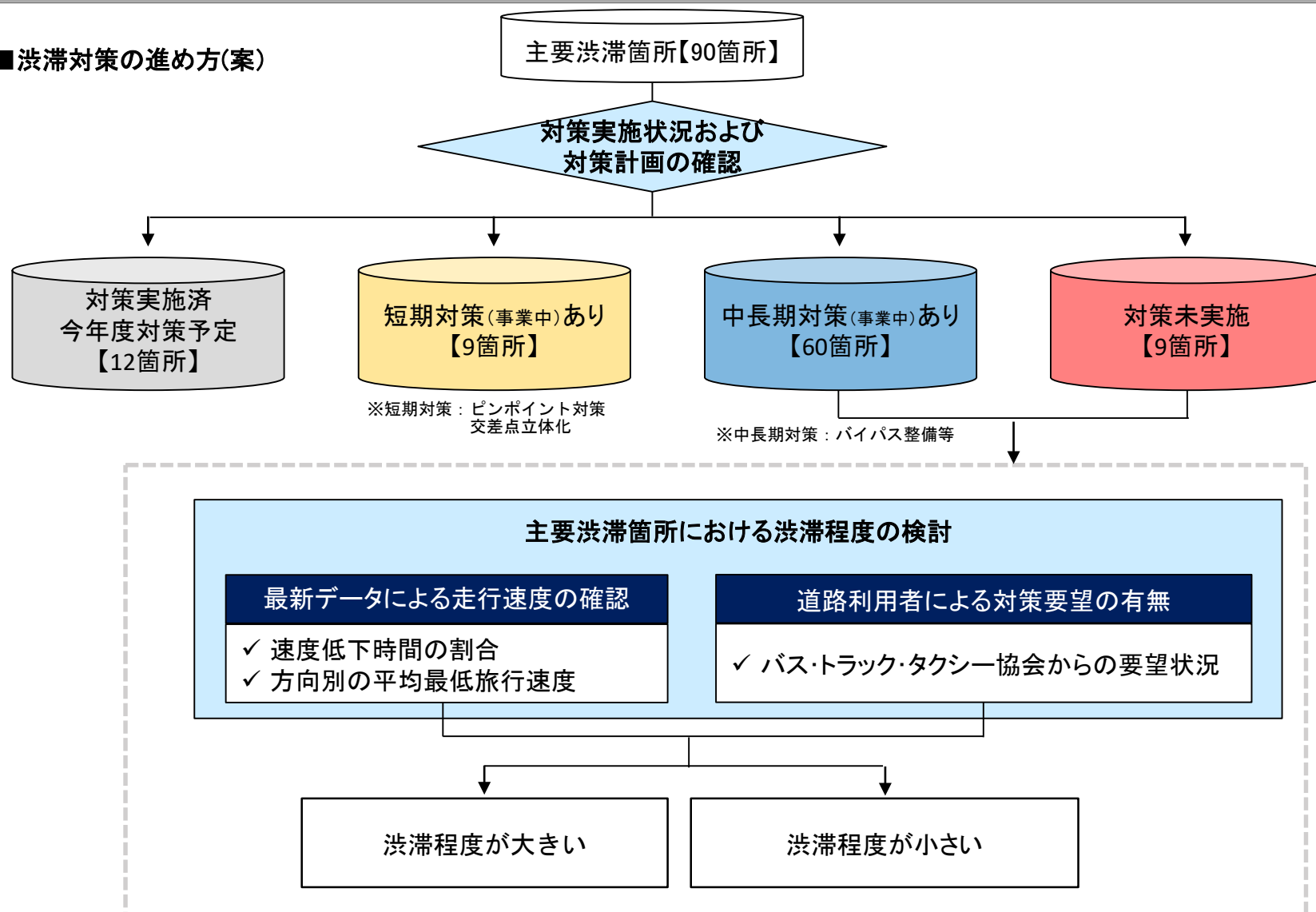
今後の進め方(案)

- 今後も関係機関が連携し、課題の状況を把握・共有するとともに、渋滞対策を推進していく。
- 渋滞対策の推進にあたっては、対策実施状況や客観的データに基づきながら、渋滞の程度を把握し、中長期対策計画の完成が概ね5年以内に見込まれず、渋滞の程度が大きい箇所は優先順位を定め、関係者間でピンポイント対策(ソフト施策含む)の議論を実施していく。
- 社会基盤整備等の周辺状況変化に鑑みながら、主要渋滞箇所として登録されていない箇所も含め、実態に即した渋滞状況の把握を行う。

主要渋滞箇所対策実施状況と今後の対策計画

- 主要渋滞箇所に対して、短中長期計画を定めた。
- 今後、渋滞程度を把握し、渋滞が大きい箇所は優先順位を定め、関係者間でピンポイント対策（ソフト施策含む）の議論を進める。

■ 渋滞対策の進め方(案)



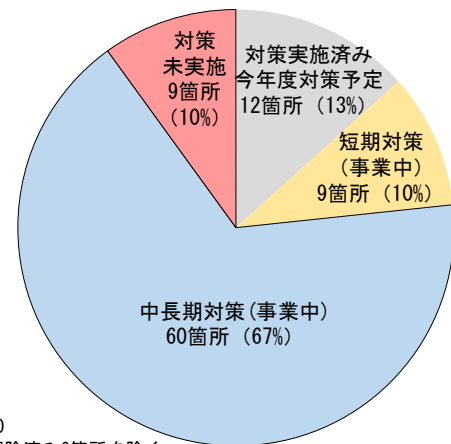
主要渋滞箇所の対策実施状況と今後の対策計画

- 広島県内の主要渋滞箇所において、対策実施済み・今年度対策予定箇所は12箇所、短期対策（事業中）が9箇所あり、中長期対策（事業中）は60箇所となっています。

＜主要渋滞箇所の対策状況および対策計画＞

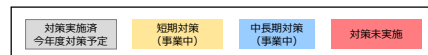
No.	交差点名	対策種別	主な対策内容(効果が期待できる事業)※
1	南竹屋町	中長期(事業中)	西広島バイパス
2	広島市役所前	中長期(事業中)	西広島バイパス
3	住吉町	中長期(事業中)	西広島バイパス
4	舟入本町	中長期(事業中)	西広島バイパス
5	新観音橋東詰	中長期(事業中)	西広島バイパス
6	白神社前	中長期(事業中)	西広島バイパス
7	紙屋町	中長期(事業中)	広島高速5号線
8	広島城南	対策実施済	交差点改良(路面標示:H30.1、カラー舗装:H30.7)
9	県立総合体育館前	対策実施済	交差点改良(路面標示:H30.1、カラー舗装:H30.7)
10	白鳥駅北	中長期(事業中)	広島高速5号線
11	寺町電停	中長期(事業中)	広島高速5号線
12	御幸橋西詰	中長期(事業中)	西広島バイパス、広島南道路(事業化区間)
13	南千田橋東詰	中長期(事業中)	西広島バイパス、広島南道路(事業化区間)
14	舟入南6丁目	中長期(事業中)	西広島バイパス、広島南道路(事業化区間)
15	吉島西1丁目	中長期(事業中)	西広島バイパス、広島南道路(事業化区間)
16	牛田駅南	対策実施済	新白鳥駅南側(JRアストラムライン)及びP&Rの普及
17	祇園新橋南	中長期(事業中)	広島高速5号線
18	中山路切	短期(事業中)	(都)中山中央線 立体交差化
19	矢賀新町2丁目	中長期(事業中)	広島高速5号線
20	下温品	中長期(事業中)	広島高速5号線
21	饒津ガード	短期(事業中)	交差点改良
22	安芸大橋南詰	中長期(事業中)	(都)中筋温品線
23	仁保2丁目	今年度対策予定	仁保交差点 交差点改良
24	仁保	今年度対策予定	交差点改良(右折車線延伸:R1年度対策予定)
25	出汐町	中長期(事業中)	広島南道路(事業化区間)、(都)霞庚午線
26	平野橋東	中長期(事業中)	広島南道路(事業化区間)、(都)霞庚午線
27	大正橋	中長期(事業中)	広島高速5号線、(都)東雲大洲線
28	荒神三差路	中長期(事業中)	広島高速5号線、(都)東雲大洲線
29	県立広島大前	中長期(事業中)	広島南道路(事業化区間)
30	稲荷町	中長期(事業中)	広島高速5号線
31	荒神	中長期(事業中)	広島高速5号線、(都)東雲大洲線
32	仁保橋東詰	中長期(事業中)	(都)青崎池尻線
33	観音本町	中長期(事業中)	西広島バイパス
34	西広島バイパス入口	中長期(事業中)	西広島バイパス
35	庚午三差路	中長期(事業中)	西広島バイパス、広島南道路(事業化区間)
36	新観音町電停東	中長期(事業中)	西広島バイパス
37	広島ヘリポート入口	解除済み	
38	庚午橋西詰	解除済み	
39	中筋1丁目	中長期(事業中)	広島高速5号線、(都)長束八木線、(都)中筋温品線
40	線井1丁目	中長期(事業中)	広島高速5号線、(都)中筋温品線
41	西原1丁目	中長期(事業中)	広島高速5号線
42	古市	中長期(事業中)	広島高速5号線、(都)長束八木線
43	中須1丁目	中長期(事業中)	広島高速5号線、(都)長束八木線
44	古市橋駅前	中長期(事業中)	(都)長束八木線
45	動物園入口	中長期(事業中)	安佐北4区42号線
46	祇園6丁目	中長期(事業中)	(都)長束八木線
47	安佐北区長文化センター入口	中長期(事業中)	可部バイパス
48	181号分かれ	中長期(事業中)	可部バイパス

No.	交差点名	対策種別	主な対策内容(効果が期待できる事業)※
49	綱陽台団地入口	解除済み	
50	ガラスの里前	解除済み	
51	矢口三差路	短期(事業中)	(一)矢口安古市線 交差点改良
52	小字露地	中長期(事業中)	安芸バイパス、東広島バイパス
53	平原橋東詰	解除済み	
54	波出石	中長期(事業中)	廿日市草津線(4車線化)
55	中央陸橋南詰	中長期(事業中)	廿日市草津線(4車線化)
56	天応大屋橋東詰(仮称)	今年度対策予定	交差点改良(右折レーン設置:R1年度対策予定)
57	休山トンネル西口	対策実施済	休山新道 4車線化(H31.3)
58	休山トンネル東口	対策実施済	休山新道 4車線化(H31.3)
59	先小倉	対策実施済	交差点改良(路面標示:H30.1、左折レーン追加:H30.7)
60	仁方第2トンネル西口	対策未実施	
61	呉労働基準監督署前(仮称)	対策未実施	
62	音戸大橋	解除済み	
63	桑畑工業団地入口(仮称)	対策未実施	
64	栗原インター南	中長期(事業中)	尾道拡幅
65	高須インター(南)	対策未実施	
66	伊勢丘入口	対策未実施	
67	明神町	対策未実施	
68	千間土手中	対策未実施	
69	府中分かれ	中長期(事業中)	福山道路、(主)福山沼隈道路
70	福山郵便局前	今年度対策予定	交差点改良(右折レーン延伸:R1年度対策予定)
71	神島橋西詰	中長期(事業中)	福山道路、(主)福山沼隈道路
72	赤坂バイパス東口	対策実施済	交差点改良 右折車線増設(H29.10)
73	広尾	対策未実施	
74	十九軒屋(北)	中長期(事業中)	福山西環状線
75	三吉町(北)	中長期(事業中)	福山西環状線
76	鶴ヶ橋南詰	中長期(事業中)	福山西環状線、(一)加茂福山線
77	沖野上町4丁目(西)	中長期(事業中)	(主)福山沼隈道路
78	洗谷三差路	中長期(事業中)	(主)福山沼隈道路
79	入江大橋北詰	対策未実施	
80	山守橋南詰	中長期(事業中)	福山西環状線
81	みどり橋東詰	中長期(事業中)	岩国・大竹道路
82	道原	短期(事業中)	交差点改良(交差点立体化)
83	溝迫	中長期(事業中)	(仮称)八本松SIC、安芸バイパス
84	志和インター入口	中長期(事業中)	(仮称)八本松SIC、安芸バイパス
85	円城寺入口	短期(事業中)	国道2号 道照交差点立体化
86	西条西	短期(事業中)	国道2号 道照交差点立体化
87	志和インター入口(北)	中長期(事業中)	(仮称)八本松SIC、安芸バイパス
88	市役所西	短期(事業中)	国道2号 道照交差点立体化
89	大坪	短期(事業中)	国道2号 道照交差点立体化
90	宮島口駅前	中長期(事業中)	広電 宮島口駅移設及びロータリー整備
91	新大洲橋東詰	中長期(事業中)	(一)広島海田線
92	大正	対策実施済	交差点改良(H30.10:標識、路面標示見直し)
93	東部流通団地北口	中長期(事業中)	東広島バイパス(海田高架橋)、広島南道路(事業化区間)
94	日の出町	中長期(事業中)	東広島バイパス(海田高架橋)、(一)矢野海田線、広島南道路(事業化区間)
95	平谷	短期(事業中)	(主)矢野安浦線 交差点改良
96	東部流通団地入口	中長期(事業中)	広島県道(4車線化)



N=90

※解除済み6箇所を除く



注) 左表に示す主な対策内容は、渋滞緩和は見込まれるものの解消されない箇所が想定されるため、並行して、渋滞程度を把握し、渋滞が大きい箇所は優先順位を定め、関係者間でピンポイント対策（ソフト施策含む）の議論を進める。

＜ソフト施策＞

対策地域	ソフト施策
広島都市圏	パーク&ライドの普及・推進 ノーマイカー運動の普及・推進
福山都市圏	ノーマイカー運動の普及・推進
宮島口周辺 (廿日市市)	宮島口交通円滑化協議会

※複数の対策が計画されている箇所は、早期に完成が見込まれる事業を記載
※前回の渋滞部会（平成30年度第2回）より追加した対策は赤字で記載。

短期対策（事業中）：ピンポイント対策
交差点立体化
中長期対策（事業中）：バイパス整備等

主要渋滞箇所の対策実施状況と今後の対策計画 [広島市・東広島市周辺]

凡 例

<主要渋滞箇所>

■ 区間
■ エリア

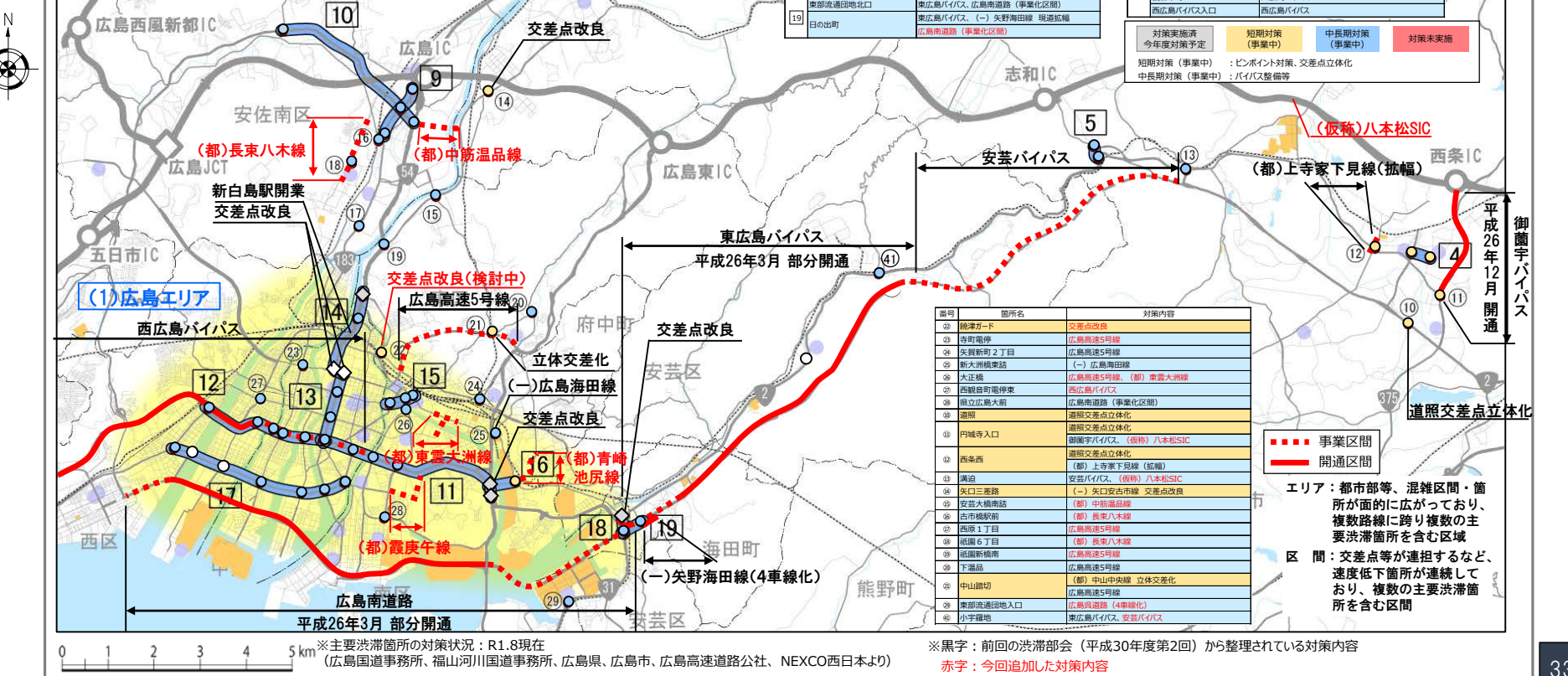
<主要渋滞箇所 対策状況>

◇ 対策実施済・今年度対策予定
● 短期対策(事業中)
○ 中長期対策(事業中)
● 対策未実施
○ 解除済

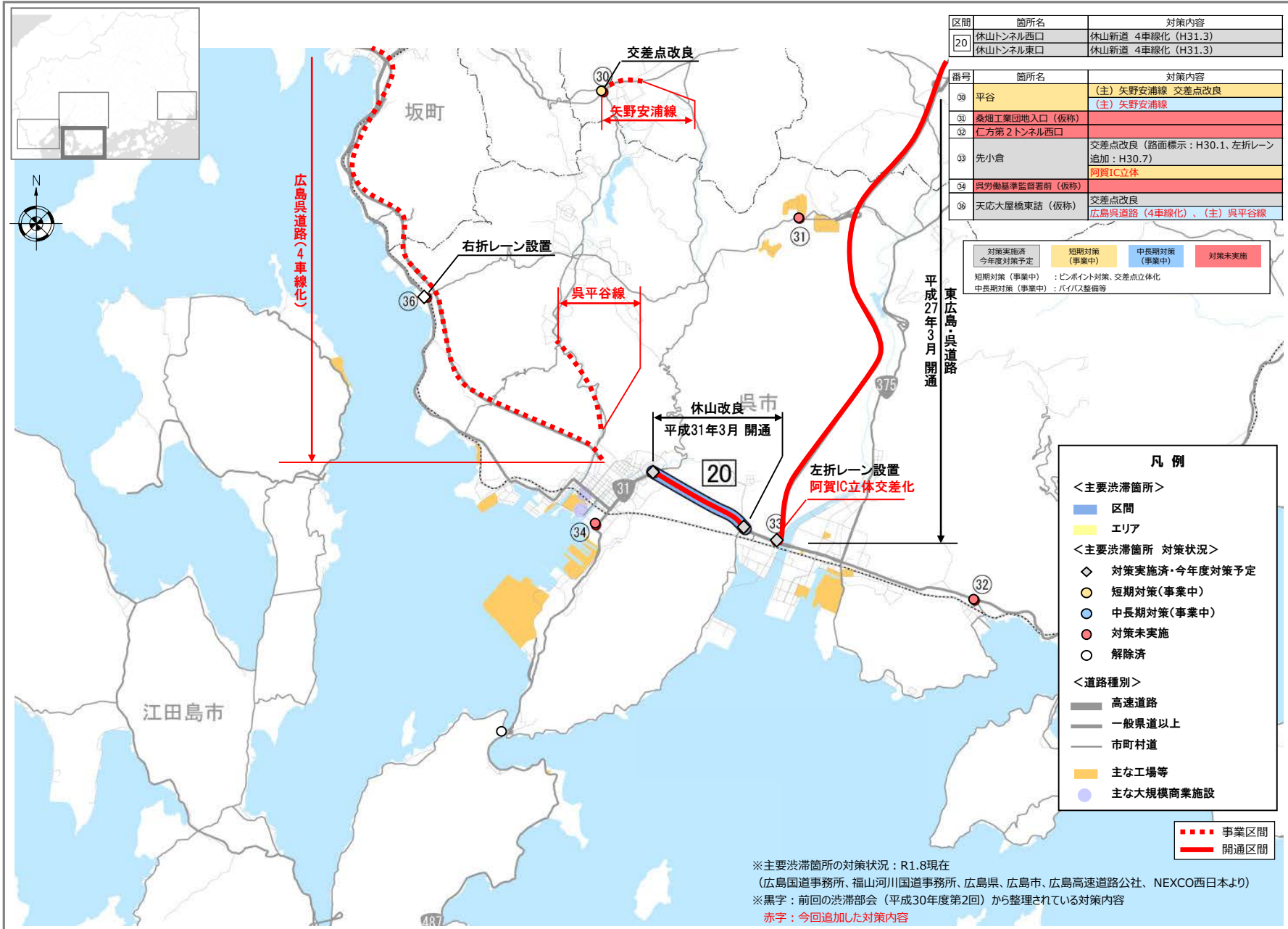
<道路種別>

— 高速道路
— 一般国道以上
— 市町村道

■ 主な工場等
● 主な大規模商業施設



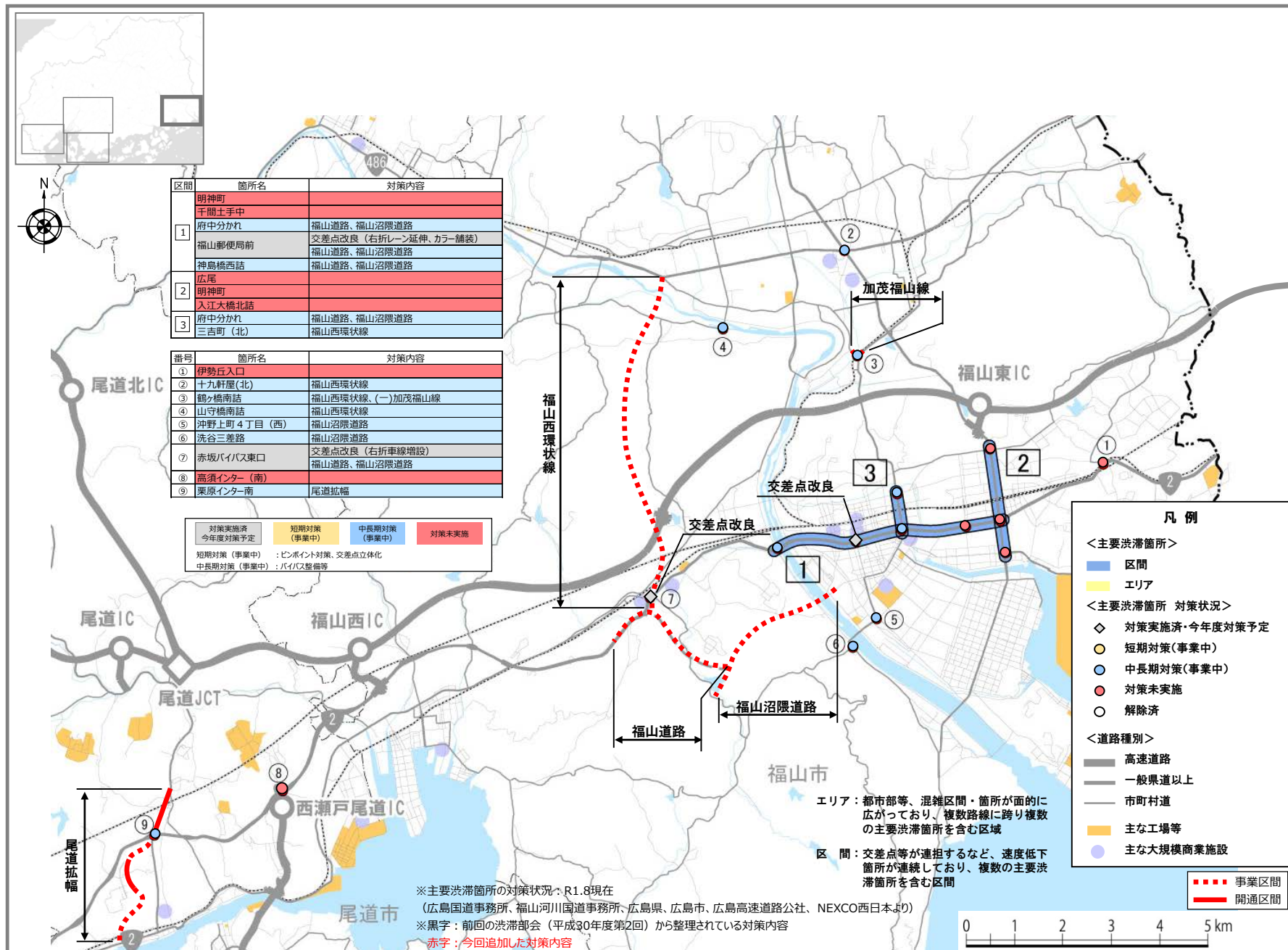
主要渋滞箇所の対策実施状況と今後の対策計画 [呉市周辺]



区間	箇所名	対策内容
20	休山トンネル西口	休山新道 4車線化 (H31.3)
	休山トンネル東口	休山新道 4車線化 (H31.3)
番号	箇所名	対策内容
00	平谷	(主) 矢野安浦線 交差点改良 (主) 矢野安浦線
01	森畑工業団地入口 (仮称)	
02	仁方第2トンネル西口	
03	先小倉	交差点改良 (路面標示：H30.1、左折レーン追加：H30.7) 阿賀IC立体
04	呉労働基準監督署前 (仮称)	
05	天応大屋橋東詰 (仮称)	交差点改良 広島呉道路 (4車線化)、(主) 呉平谷線

対策実施済 今年度対策予定	短期対策 (事業中)	中長期対策 (事業中)	対策未実施
短期対策 (事業中) : 信号機・対向車線、交差点立体化 中長期対策 (事業中) : バイパス整備等			

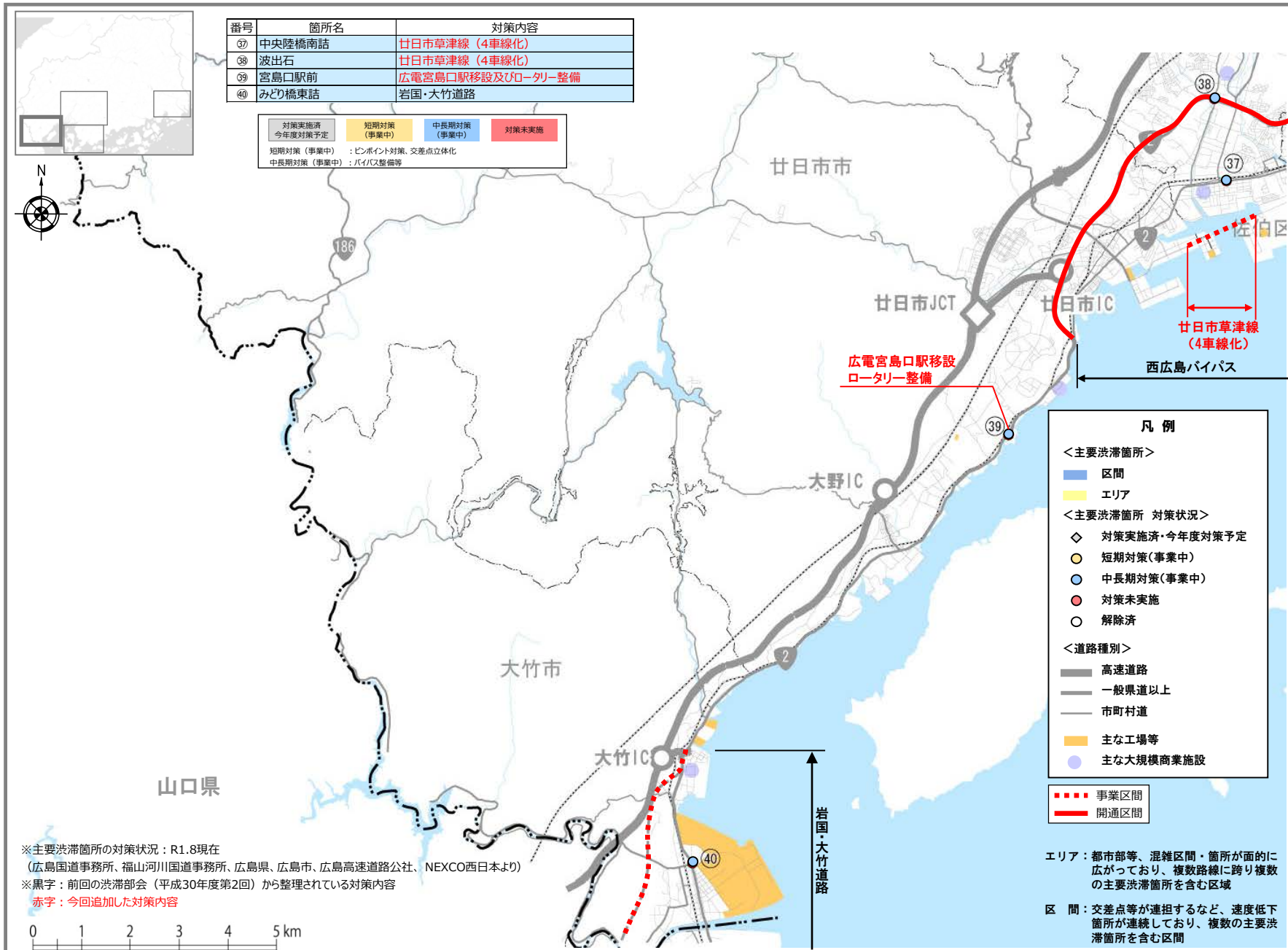
主要渋滞箇所の対策実施状況と今後の対策計画 [福山市周辺]



主要渋滞箇所の対策実施状況と今後の対策計画

番号	箇所名	対策内容
㊦	中央陸橋南詰	廿日市草津線（４車線化）
㊧	波出石	廿日市草津線（４車線化）
㊨	宮島口駅前	広電宮島口駅施設及びロータリー整備
㊩	みどり橋東詰	岩国・大竹道路

対策実施済 今年度対策予定	短期対策 (事業中)	中長期対策 (事業中)	対策未実施
短期対策（事業中）：ピンポイント対策、交差点立体化 中長期対策（事業中）：バイパス整備等			



※主要洪滞箇所の対策状況：R1.8現在
(広島国道事務所、福山河川国道事務所、広島県、広島市、広島高速道路公社、NEXCO西日本より)

※黒字：前回の渋滞部会（平成30年度第2回）から整理されている対策内容

赤字：今回追加した対策内容

4.主要渋滞箇所当初選定後の周辺状況変化

- 平成24年度に主要渋滞箇所を選定した後、新たな社会基盤整備や土地開発等によって県内の状況が変化しているため、これらの変化が周辺交通に影響を与え、渋滞箇所が生じていないか、最新の交通状況で確認していきます。



主要渋滞箇所当初選定後の周辺状況変化

◆大規模商業施設の立地

- コーナン石内バイパス店(H25.10)、ゆめタウン廿日市(H27.6)、LECT(H29.4)、THE OUTLET広島(H30.4)など、近年大規模商業施設が開業しており、周辺の道路は速度低下傾向にあります。
- 今後も引き続き周辺状況の変化があった箇所について交通状況を確認していきます。

H24.10 平日



H30.10 平日

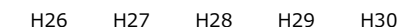


5.観光地における渋滞対策について

- 宮島口における渋滞対策の取り組み
- 三次もののけミュージアムにおける渋滞対策の取り組み
- 尾道市内における渋滞対策の取り組み

- 厳島神社等の観光地を有する宮島は日本三景にも数えられる名勝地であり、年々観光客が増加しています。宮島口の周辺道路では、観光シーズンを中心に深刻な道路混雑が発生しており、観光シーズンに交通誘導員の配置やパーク＆ライドの利用を促す等の渋滞対策に係る取組を行っています。
- 今年はGW初の試みとして、ゆめタウン廿日市の協力を得て、ゆめタウン廿日市駐車場を利用し宮島観光された方に、お買物券（500円/台）を進呈する取組を実施し、パーク＆ライドの利用促進を図りました。

增加傾向



令和初詣による来島者増加



◆臨時駐車場によるパーク＆ライド

- 資料：廿日市市



アクセス④

アクセス⑨

高速船 大野⇒宮島 約25分
宮島⇒大野 約15分

アクセス③

アクセス②

アクセス⑧



スナック&

[illegible]

41

宮島口における渋滞対策の取り組み ～令和元年GWの状況～

- 今年度のGWは、宮島口周辺の駐車場はほとんどが満車となり、特に海側の駐車場は早朝から満車となりました。
- P & R 駐車場は、ゆめタウン廿日市は8日間で104組、ちゅーピーパークは5日間で1,874台の利用がありました。

■宮島口周辺駐車場混雑状況



宮島駐車場（市営）の時間帯別満空状況

日付	4/28 (日)	4/29 (月)	4/30 (火)	5/1 (水)	5/2 (木)	5/3 (金)	5/4 (土)	5/5 (日)
8時	満	空	満	満	満	満	満	満
9時	満	満	満	満	満	満	満	満
10時	満	満	満	満	満	満	満	満
11時	満	満	満	満	満	満	満	満
12時	満	満	満	満	満	満	満	満
13時	満	満	満	満	満	満	満	満
14時	満	満	満	満	満	満	満	満
15時	満	満	満	満	満	満	満	満
16時	満	満	満	満	満	満	満	満
17時	満	空	満	満	満	満	満	満

ボートレース宮島第5駐車場の時間帯別満空状況

日付	4/28 (日)	4/29 (月)	4/30 (火)	5/1 (水)	5/2 (木)	5/3 (金)	5/4 (土)	5/5 (日)
8時	空	空	空	空	空	空	空	空
9時	空	空	空	空	空	空	空	空
10時	空	空	空	満	満	満	空	空
11時	空	空	空	満	満	満	空	空
12時	満	空	満	満	満	満	満	満
13時	満	満	満	満	満	満	満	満
14時	満	空	満	満	満	満	満	満
15時	満	空	満	満	満	満	満	満
16時	満	空	満	満	満	満	満	空
17時	満	空	空	満	満	満	空	空

資料: 廿日市市



渋滞長(GW最大)
下り 6.2km

ちゅーピーパーク
P&R駐車場

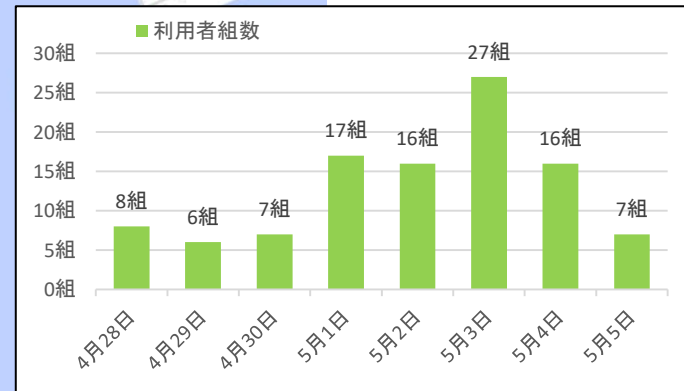
写真②



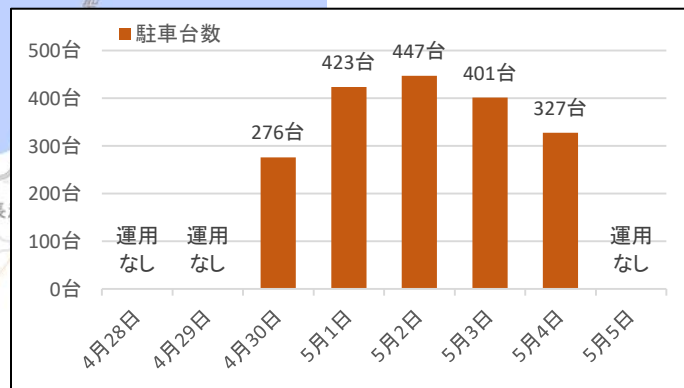
渋滞長(GW最大)
上り 5.3km

ゆめタウン廿日市
P&R駐車場

■ゆめタウン廿日市P&R駐車場の利用組数



■ちゅーピーパークP&R駐車場の利用台数

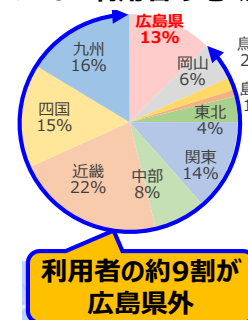


宮島口における渋滞対策の取り組み ～宮島口の対策実施内容（案）～

- ゆめタウン廿日市のP & R利用者は約9割が広島県外の観光客でした。紅葉シーズンに向けて、広域にチラシを配布し、宮島SICを経由したP & R駐車場への案内の周知強化を図る予定です。
- 宮島口周辺の駐車場では早朝から満車となるため、駐車場を探す「うろつき車両」によって、混雑に拍手がかかっていると考えられます。紅葉シーズンに向けて、きめ細かな情報と情報提供手法の拡大を図る予定です。

＜ゆめタウン廿日市P&R駐車場の利用状況とチラシ配布状況＞

▼P&R利用者の地域別割合



▼P&Rの案内チラシの配布状況



資料：廿日市市

【対策案】ゆめタウン廿日市P&R駐車場への案内誘導

立寄り頻度の多いSAや観光地におけるチラシ配布。

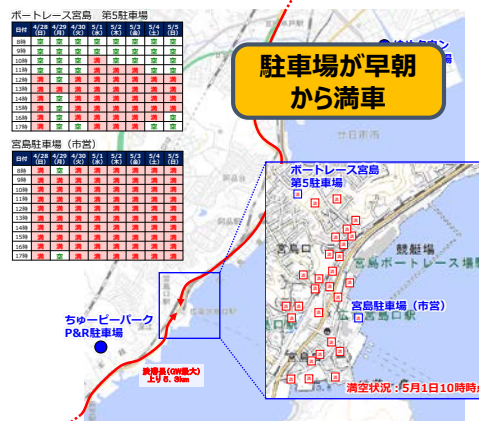
宮島SICからゆめタウン廿日市P&R駐車場までのルート上への案内看板等の設置

▼宮島SICからP&R駐車場の案内看板のイメージ



＜宮島口周辺の駐車場満空状況と混雑状況＞

▼宮島口周辺の駐車場満空状況



▼うろつき車両の走行経路の例



資料：ETC2.0プローブデータ

【対策案】宮島口混雑情報提供の高度化

きめ細かな情報と情報提供手法の拡大による情報提供の高度化を図り、パーク&ライド駐車場の認知度向上、広島岩国道路の迂回促進等について効果的に周知

【きめ細かな情報】

- ✓ 道路混雑状況
- ✓ 駐車場の満空状況
- ✓ 駐車場入庫待ち・うろつき交通の状況
- ✓ 国道2号と高速道路ルート上の所要時間

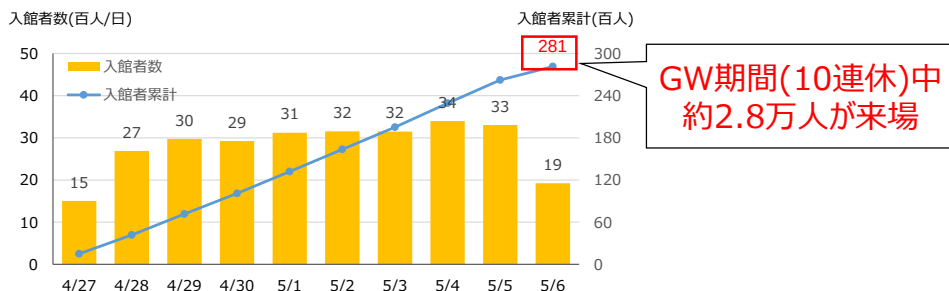
【情報提供手法の拡大】

- ✓ チラシ・ポスターの拡大
- ✓ Webでの情報提供の強化（関係者HPとのリンク、バナー設置等）
- ✓ 宮島栈橋や宮島島内での情報提供
- ✓ 通過交通転換用の看板設置（廿日市IC手前）

三次もののけミュージアムにおける渋滞対策の取り組み

- 平成31年4月26日に広島県三次市に日本初の妖怪をテーマにした博物館『湯本豪一記念日本妖怪博物館（三次もののけミュージアム）』がオープン。GW期間中（H31.4.27～R1.5.6）にはイベントが開催され、約2.8万人が来場しました。
- イベント期間中は臨時駐車場設置や誘導案内、無料シャトルバス運行等の対策を行った結果、施設周辺（太才町交差点～三次小学校前交差点）で旅行速度が20km/h以下に低下したものの、国道54号・183号等の周辺幹線道路では混雑が見られませんでした。

■来場者数（H31.4.27～R1.5.6）



▲三次もののけミュージアム



▲GW期間中の状況

■渋滞対策

- 交通案内センターの開設
- 臨時駐車場の確保
- 臨時駐車場への誘導案内
- 無料シャトルバスの運行
- チラシやホームページ、SNSによる交通情報の提供

各臨時駐車場の空き状況をリアルタイムで把握し、ミュージアムに近いところから順次案内



▲交通案内センターにおける情報提供の様子

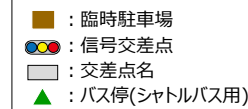
■三次もののけミュージアム周辺の旅行速度



【凡例】旅行速度



【凡例】



■旅行速度データ(ETC2.0プローブデータ)

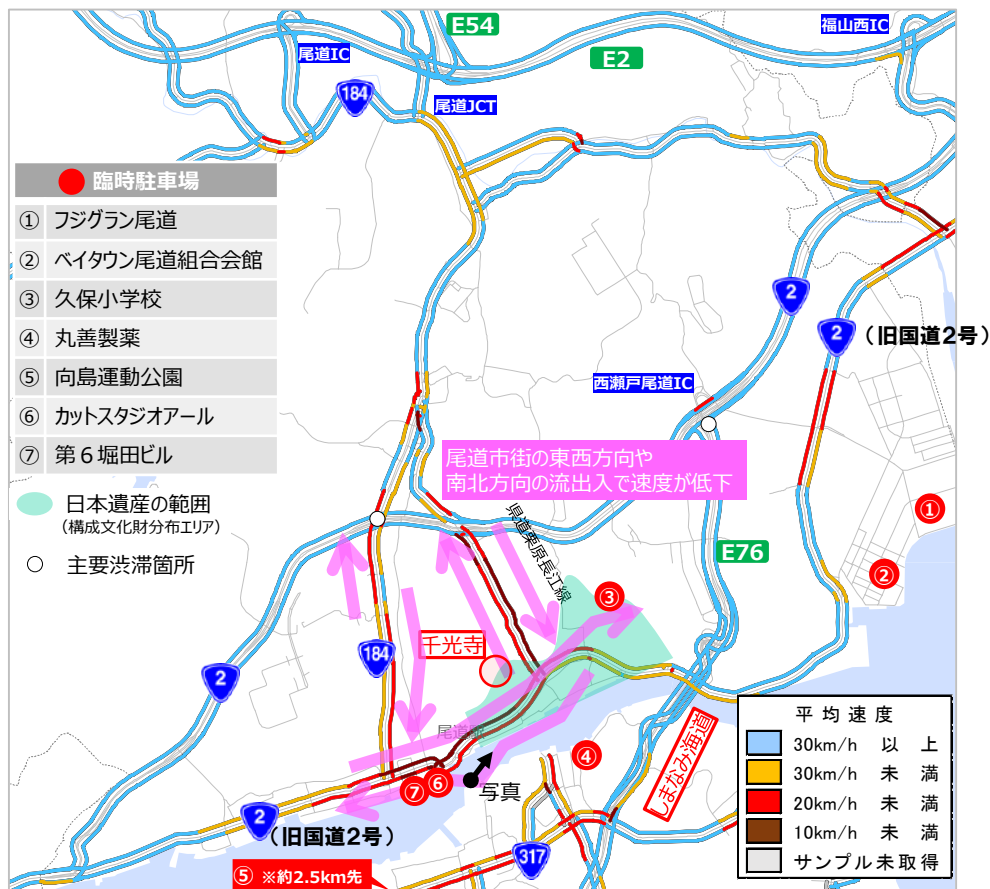
・対象期間 H31.4.27～R1.5.6(休祝日10日間)

・対象時間 10時～17時(もののけミュージアムの営業時間帯)

尾道市内における渋滞対策の取り組み

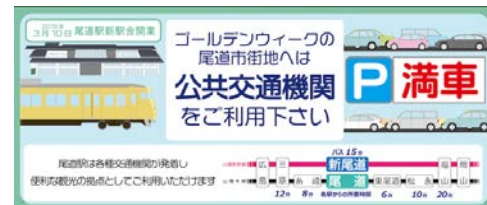
- 尾道市は、千光寺やしまなみ海道などの観光地を有しており、平成27年度から「日本遺産 尾道市」として認定されています。本年度GW期間中の、4/27、28に開催された「尾道みなと祭り」には、**約33万人**が来場するなど、多くの観光客が来訪しました。
- 尾道市街の周辺道路では観光シーズンを中心に混雑が発生しており、臨時駐車場設置等、公共交通利用促進の対策を実施しています。
- 本年度GW期間中、国道2号まで影響する混雑は見られなかったが、尾道市街の周辺道路では混雑が発生しています。

■ GW期間中の速度低下状況および臨時駐車場設置箇所

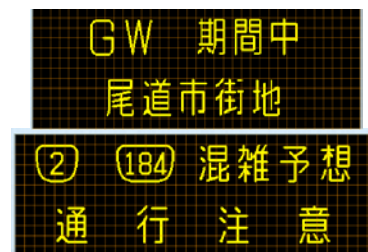


注 ETC2.0プローブデータ(様式2-2)を元に集計 2019年4月28日(尾道みなと祭り開催日)昼間12時間平均
注 「尾道みなと祭り」来場数: 尾道市より

■ 公共交通利用の呼びかけ



■ 道路情報板による混雑予想情報の提供



■ GW中の渋滞状況(旧国道2号)

